

確かなクルマ選びは安全性を知ることから！

クルマの安全性能ガイドBOOK

自動車の安全性能について、さまざまな試験による評価を行い、その結果を公表しています。

自動車アセスメント 2013.3

歩行者保護
性能試験

衝突安全
性能試験

ブレーキ
性能試験

クルマの異常を、連ラクダ！



最近、自動車に乗っていたら異常発生、なんてことはありませんでしたか。
そんな時は、車検証を用意して、国土交通省「自動車不具合情報ホットライン」に連絡です。
皆様の声は、車種ごとに、全てホームページ上で公開され、
メーカーがきちんとリコールをしたり、メーカーのリコール隠しを防ぐために活用します。
※メーカー・販売店とのトラブルの解決、故障の修理の受付など個人的な相談をする窓口ではありません。

ホームページ受付  www.mlit.go.jp/RJ/

フリーダイヤル受付 **0120-744-960** (平日9:30~12:00 13:00~17:30)

自動音声受付 **03-3580-4434** (年中無休・24時間)



パンフレットの詳細についてはインターネットでご覧になれます。



独立行政法人 自動車事故対策機構 企画部 安全情報グループ

〒130-0013 東京都墨田区錦糸3-2-1 アルカイースト19階

TEL:03(5608)7587 FAX:03(5608)8610

ホームページ

<http://www.nasva.go.jp>

●キーワード検索で

NASVA

検索

自動車アセスメントの概要 4

試験対象車種一覧

掲載車種索引 (五十音順、赤色の文字のクルマは平成24年度試験対象車種)

スズキ株式会社

アルト	10
アルト ラパン	10
エスクード	16
エブリイ	10
ジムニー	10
スイフト	16
スプラッシュ	16
ソリオ	16
ランディ	26
ワゴン R	10
ワゴン R スティングレー	10
MR ワゴン	14
SX4	16

ダイハツ工業株式会社

アトレーワゴン	12
タント	12
タント エクゼ	10
タント エクゼ カスタム	10
タント カスタム	12
ハイゼット	12
ビーゴ	22
ブーン	20

ミラ	12
ミラ イース	12
ミラ ココア	12
ムーヴ	12
ムーヴ カスタム	12
ムーヴ コンテ	12
ムーヴ コンテ カスタム	12

トヨタ自動車株式会社

トヨタ	
アイシス	18
アクア	8
アリオン	22
アルファード	18
イスト	18
ヴァンガード	18
ウィッシュ	18
ヴィッツ	18
ヴェルファイア	18
ヴォクシー	18
エスティマ	20
カラーラアクシオ	20
カラーラフィールダー	20
カラーラルミオン	20
シエンタ	20

スペイド	20
ノア	18
パッソ	20
ハリアー	20
プリウス	8
プリウス a	8
プレミオ	22
プロボックスバン	36
ポルテ	20
マーク X	22
ラクティス	22
ラッシュ	22
ランドクルーザープラド	22
bB	22
RAV4	22
SAI	8
86	24

レクサス	
CT200h	8
IS250	24

日産自動車株式会社	
ウイングロード	24
エクストレイル	24
エルグランド	24

オッティ	16
キューブ	24
クリッパー	16
ジューク	24
スカイライン	26
セレナ	26
ティアナ	26
デュアルis	26
ノート	26
バネットバン	36
マーチ	26
モコ	14
ラティオ	26
ラフェスタ	28
リーフ	8
AD	36
AD エキスパート	36
NV200 バネット	36

富士重工業株式会社

インプレッサ	28
エクシーガ	28
トレジア	22
ルクラ	10
レクラ カスタム	10
レガシィ	28
BRZ	24

本田技研工業株式会社

インサイト	8
エリシオン	28
オデッセイ	28
ステップワゴン	30
ストリーム	30
ゼスト	14
バモス	14
フィット	30
フリード	30
ライフ	14
CR-V	30
CR-Z	10
N BOX	14

マツダ株式会社

アクセラ	30
キャロル	10
スクラム	10
デミオ	30
ビアンテ	32
ファミリアバン	36
フレア	10
フレア カスタムスタイル	10
プレマシー	32
ベリーサ	32
ボンゴバン	36
AZ- オフロード	10

CX-5	32
MPV	32
RX-8	32

三菱自動車工業株式会社

アイ	14
アウトランダー	32
ギャラン	34
デリカ	34
デリカ D:2	16
トッポ	14
ミニキャブ	16
eK ワゴン	16
RVR	34

アウディジャパン株式会社

A1	34
----	----

ビー・エム・ダブリュ株式会社

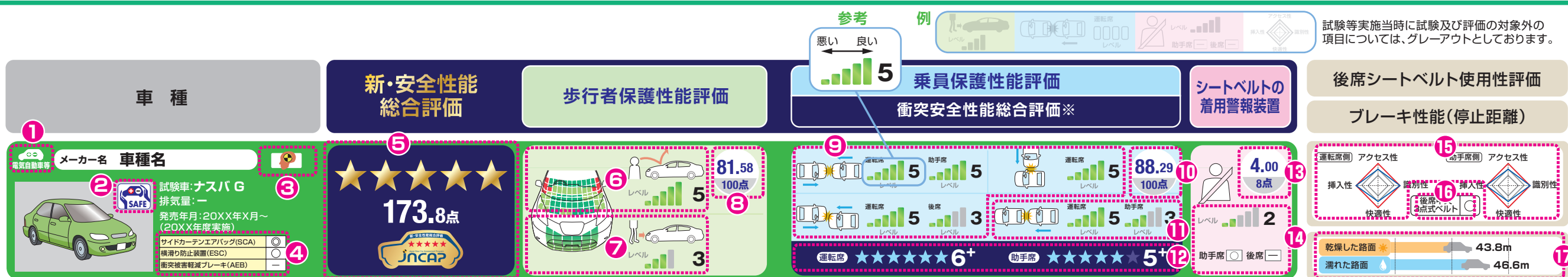
MINI COOPER	34
X1	34

フィアットグループオートモビルズジャパン株式会社

500	34
500C	34

フォルクスワーゲン株式会社

ゴルフ	36
ポロ	36



1 試験車の種類

- 電気自動車等
- 乗用車
- 軽自動車
- 商用車

2 衝突後の感電保護性能評価試験結果 P5

平成23年度から感電保護性能評価試験を実施し、評価基準に適合したものを表しています。

3 サイドカーテンエアバッグ評価の実施

側面衝突試験において、サイドカーテンエアバッグ(SCA)の評価を行ったことを表しています。

4 安全装置の装着状況

普及が望まれる安全装置について試験車の装備状況を表しています。

※試験を実施した車両の装備状況について、掲載しています。

◎：標準装備 ○：オプション装備 ー：設定なし

5 新・安全性能総合評価結果 P7

歩行者保護性能評価、乗員保護性能評価、座席ベルトの非着用時警報装置評価の得点をもとに★の数を表示しています。(5段階評価)
★の数が多いほど、乗員や歩行者に対する傷害は軽くなります。
なお、平成23年度以降に試験を実施した車種について表示しています。

6 歩行者頭部保護性能試験結果 P6

試験結果を5段階で表示し、レベルの数値が大きいほど歩行者頭部保護性能が高いことを表しています。
試験により得られた傷害値により5段階に区分(赤色、オレンジ色、黄色、薄緑色、緑色)し、頭部に傷害を受ける危険性の度合いを色で表しています。

7 歩行者脚部保護性能試験結果 P6

試験結果を4段階で表示し、レベルの数値が大きいほど歩行者脚部保護性能が高いことを表しています。
試験により得られた傷害値により4段階に区分(オレンジ色、黄色、薄緑色、緑色)し、脚部に傷害を受ける危険性の度合いを色で表しています。

8 歩行者保護性能評価の得点 P7

歩行者頭部保護性能試験と歩行者脚部保護性能試験をもとに100点満点で表しています。

9 前面・側面衝突試験結果 P5

試験結果を5段階で表示し、レベルの数値が大きいほど乗員保護性能が高いことを表しています。

10 乗員保護性能評価の得点 P7

フルラップ前面衝突試験、オフセット前面衝突試験、側面衝突試験及び後面衝突頸部保護性能試験をもとに100点満点で表しています。

11 後面衝突頸部保護性能試験結果 P5

試験結果を5段階で表示し、レベルの数値が大きいほど乗員保護性能が高いことを表しています。
平成23年度までは、オレンジ色、黄色、薄緑色、緑色の4段階で表示し、緑色が最も後面衝突頸部保護性能が高いことを表しています。

12 衝突安全性能総合評価

フルラップ前面衝突試験、オフセット前面衝突試験、側面衝突試験結果の得点をもとに★の数を表示しています。(6段階評価)
★の数が多いほど、乗員に対する傷害は軽くなります。
なお、平成23年度以降に新・安全性能総合評価を実施した車種には表示がありません。
数字の右肩の「+」は試験法に定める基準に適合したサイドカーテンエアバッグが装着されていることを表しています。

13 シートベルトの着用警報装置評価の得点 P7

座席ベルトの非着用時警報装置評価試験をもとに8点満点で表しています。

14 シートベルトの着用警報装置試験結果 P6

試験結果を5段階で表示し、レベルの数値が大きいほど非着用時の警報効果が高いことを表しています。
助手席及び後席ごとの座席ベルトの非着用時警報装置の装備の状況を表しています。

15 後席シートベルト使用性評価結果 P6

2列目シート(後座)のシートベルトのアクセス性、バックルの識別性、バックルのタングへの挿入性及びシートベルト装着時の快適性について、3段階で表しています。評価段が大きいほど、シートベルトの使用性評価が高いことを示しています。
赤線はシートポジションが標準位置、青線はシートポジションを前方に移動した位置における評価を表しています。

16 後席3点式シートベルトの装備状況

後席中央席に3点式シートベルトが装着されていることを表しています。
後席中央席がない場合はこの表示はありません。

17 ブレーキ性能(停止距離) P6

時速100kmからブレーキペダルを素早く踏んで停止するまでの距離をグラフで表しています。

クルマ選びの指針としての 自動車アセスメント



国土交通省と自動車事故対策機構では、安全なクルマがつくられ、選ばれることを願い、平成7年度より「自動車アセスメント」を実施しています。これは、現在市販されている自動車の安全性能について、さまざまな試験による評価を行い、その結果について公表するものです。クルマを選ぶ際の判断材料として、この「クルマの安全性能ガイドBOOK」をご活用ください。

自動車アセスメントの概要

自動車アセスメントでは、次のような試験を実施し、その試験結果をもとに評価を行っています。

乗員及び歩行者の交通事故実態を勘案し、平成23年度より歩行者を含めた自動車の総合安全性能評価を行い、その結果を1☆から5☆までの表示により公表しています。

乗員保護性能評価



【フルラップ前面衝突試験】
車を時速55kmで壁に衝突させ、乗員を保護する装置（シートベルト等）の評価をするのに適した試験です。



【オフセット前面衝突試験】
車を時速64kmで車に見立てた壁に運転席側の一部を衝突させ、車室の変形による乗員への加害性を評価するのに適した試験です。



【側面衝突試験】
台車を時速55kmで車の横から衝突させ、横からの衝突に対する乗員保護性能を評価する試験です。



【感電保護性能評価試験】
衝突試験時に実施した感電保護性能評価試験の評価基準に適合した場合に表示します。



【後面衝突頸部保護性能試験】
後ろから時速約36kmで衝突された際のむち打ち障害等からの保護性能を評価する試験です。

歩行者保護性能評価

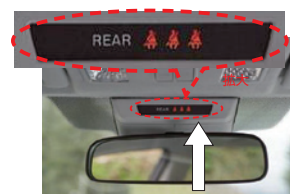


【頭部保護性能試験】
・車が時速44kmで歩行者と衝突した際のボンネット等の加害性を評価する試験です。



【脚部保護性能試験】
・車が時速40kmで歩行者と衝突した際のバンパ等の加害性を評価する試験です。

座席ベルトの非着用時警報装置評価試験



・助手席・後席の警報の種類、タイミング等を評価します。

後席シートベルト使用性評価試験



後席シートベルトのアクセス性やベルト装着時の快適性を評価します。

ブレーキ性能試験

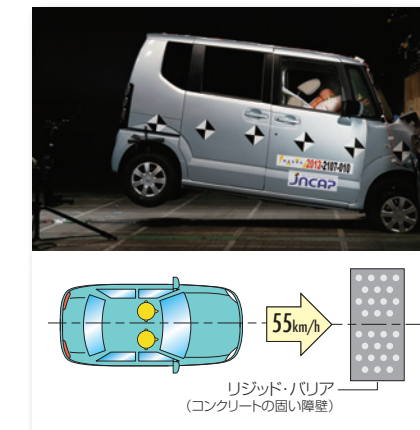


乾いた路面や濡れた路面で時速100kmから急制動を行い、停止距離や姿勢を試験します。

1 乗員保護性能評価

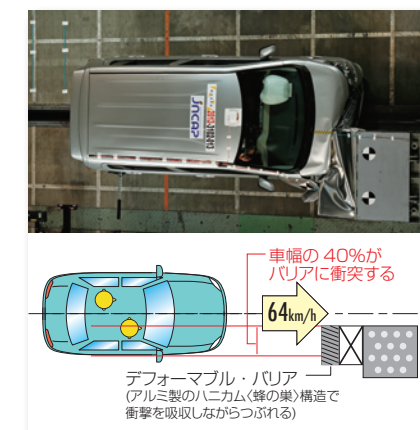
(1) フルラップ前面衝突試験

運転席と助手席にダミーを乗せた試験車を、時速55kmでコンクリート製の障壁（バリア）に正面衝突させます。そのときダミーの頭部、胸部等に受けた衝撃や室内の変形をもとに、乗員保護性能の度合いを評価します。この試験は同じ車同士が正面衝突したことを模擬しています。



(2) オフセット前面衝突試験

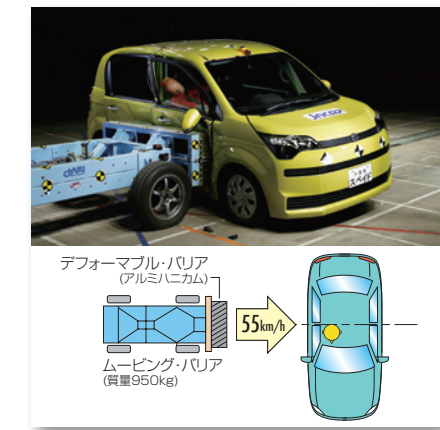
運転席と後部座席にダミーを乗せた試験車を、時速64kmでアルミハニカムに運転席側の一部（オーバーラップ率40%）を前面衝突させます。そのときダミーの頭部、胸部等に受けた衝撃や室内の変形をもとに、乗員保護性能の度合いを評価します。この試験は衝突を避けようとして車の一部が対向車に衝突したことを模擬しています。



後席に乗せた女性ダミー

(3) 側面衝突試験

運転席にダミーを乗せた静止状態の試験車の運転席側に、質量950kgの台車を時速55kmで衝突させます。そのときダミーの頭部、胸部、腹部、腰部に受けた衝撃をもとに、乗員保護性能の度合いを評価します。この試験は950kgの車が車の側面に衝突したことを模擬しています。



(4) 感電保護性能評価試験

ハイブリッド自動車等の衝突試験後の「感電保護性能要件」について評価します。これは衝突後に乗員や救助者（注）が高電圧部分に触れて感電しないことを評価するものです。



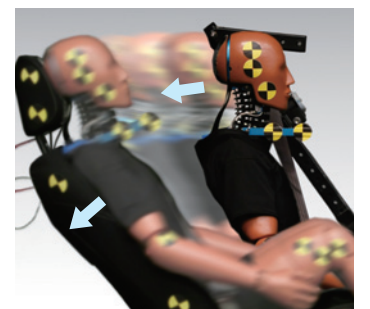
感電保護性能評価試験を実施し、評価基準に適合した車に付すマーク

（注）平成25年度までは車室内の評価です。

(5) 後面衝突頸部保護性能試験

後面衝突を再現できる試験機を用いて、衝突された際に発生する衝撃（速度変化、波形等）をダミーを乗せた運転席または助手席用シートに与えます。そのときの頸部が受ける衝撃をもとに、頸部保護性能の度合いを評価します。

この試験は停車中の車に同じ車が時速約36kmで後面から衝突した際の衝撃（速度変化時速20km）を再現しています。



2 歩行者保護性能評価

(1) 頭部保護性能試験

人の頭部を模擬したダミー（頭部インパクト）を衝撃装置により試験車のボンネット等に向けて時速35km（自動車の衝突速度は時速44km相当）で発射させ、衝撃点における頭部の傷害値を計測して、頭部の傷害の程度を5段階で評価しています。

この試験は歩行者が車に衝突し、歩行者の頭部がボンネットやフロントガラスに衝突したことを模擬しています。



(2) 脚部保護性能試験

大人の男性の脚部を模擬したダミー（脚部インパクトFLEX-PLI）を衝撃装置により試験車のバンパに向けて時速40kmで発射させ、衝撃点における膝部や脛部の傷害値を計測して、脚部の傷害の程度を4段階で評価しています。

この試験は歩行者が車に衝突し、歩行者の脚部がバンパ等に衝突したことを模擬しています。



3 シートベルトの着用警報装置

シートベルトの着用警報装置は、運転者以外の乗員のシートベルトの着用を促すことでシートベルトの着用率の向上を図るものです。

試験では、当該装置の作動要件（警報の種類、タイミング及び表示位置等）を確認しています。



シートベルトの着用警報装置

4 その他の評価

(1) 後席シートベルト使用性評価試験

衝突事故の際に最も有効な乗員保護装置であるシートベルトのうち特に後席シートベルトの着用率を向上させるために必要である後席シートベルト（窓側座席の標準位置及び最前位置）の装着のしやすさについて、アクセス性や快適性等の4項目によって評価しています。



(2) ブレーキ性能試験

乾燥した路面、濡れた路面のそれぞれにおいて、前席に2名が乗車した状態の質量の試験車を、時速100kmからブレーキペダルを素早く踏み込んで停止させ、そのときの停止距離と停止姿勢について試験しています。



乾いた路面

濡れた路面

5 総合評価

(1) 新・安全性能総合評価（平成23年度より導入された評価方法）

自動車の総合的な安全性能を評価し、その結果を1☆から5☆までの表示により公表しています。

乗員保護性能評価と歩行者保護性能評価の結果について事故実態を踏まえた重み係数を掛けあわせた上で点数を加算し、座席ベルトの非着用警報装置評価（8点満点に換算）の合計で評価します。

下表のとおり5段階評価を行います。、ただし最高評価の5☆となるためには乗員保護性能評価に係る各々の試験及び歩行者頭部保護性能試験においてレベル4以上、歩行者脚部保護性能試験においてはレベル3以上が必要です。

(2) 衝突安全性能総合評価（平成22年度までの評価方法）

運転席に関しては、フルラップ前面衝突試験、オフセット前面衝突試験、側面衝突試験の3種類の衝突試験結果の各々の点数を合計し、6段階で評価します。助手席に関しては、フルラップ前面衝突試験、側面衝突試験（運転席または助手席の試験結果を用いる）の2種類の衝突試験結果の各々の点数を合計し、6段階で評価しています。

また、側面衝突試験においてサイドカーテンエアバッグの展開範囲及び展開状況について評価を行い、試験方法に定める基準に適合している場合に総合評価の数字右肩に「+」を表示します。

【新・安全性能総合評価の概要】

新・安全性能総合評価（自動車の総合安全性能評価）：208 満点

（公表方法）

110.0点未満	★
110.0点以上130.0点未満	★★
130.0点以上150.0点未満	★★★
150.0点以上170.0点未満	★★★★
170.0 以上	★★★★★

【★★★★★（5★）の必要条件】

5★を取得するためには、それぞれの乗員保護性能試験及び歩行者頭部保護性能試験においてレベル4以上、歩行者脚部保護性能試験においてレベル3以上が必要。

なお、平成23年度の後面衝突頸部保護性能試験では薄緑色または緑色が必要。

乗員保護性能評価 （100点満点）

乗員保護

試験の得点	重み	総合得点
フルラップ 試験の得点 0~12点	運and(助) × 1.250	0~30点
オフセット 試験の得点 0~12点	運and(後) × 1.250	0~30点
側面衝突 試験の得点 0~12点	運and(助) × 1.042	0~25点
後面衝突 試験の得点 0~12点	運and(助) × 0.625	0~15点

※ (運) 運転席 (助) 助手席 (後) 後部座席

歩行者保護性能評価 （100点満点）

歩行者保護

試験の得点	重み	速度換算係数	総合得点
頭部保護 試験の得点 0~4点	各エリア毎の平均点 × 18.75		0~75点
脚部保護 試験の得点 0~4点	各エリア毎の平均点 × 6.25	※1 0.95	0~25点


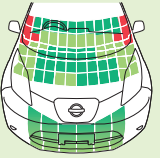


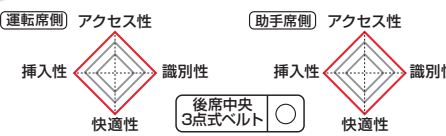

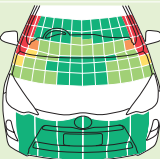
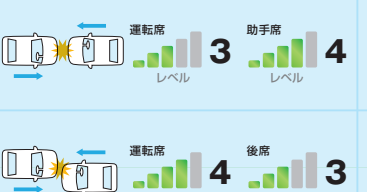

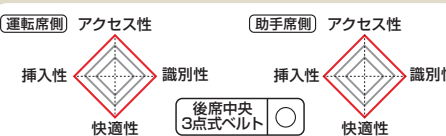

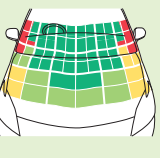


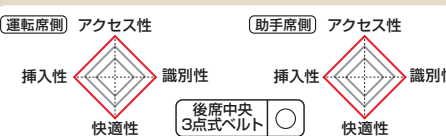

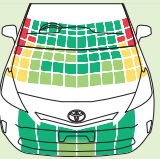


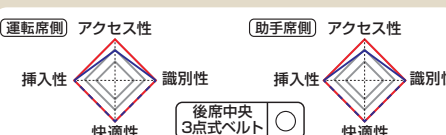

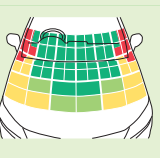
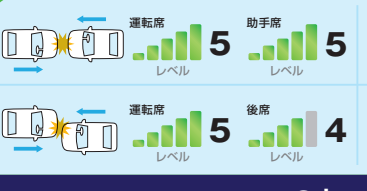

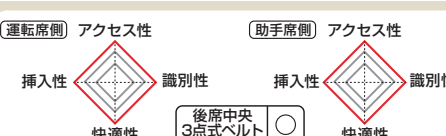

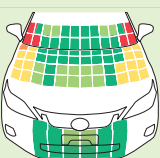


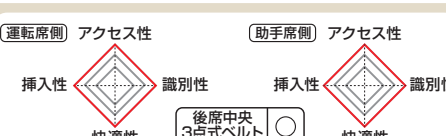

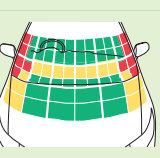


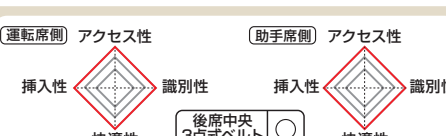
※1 試験速度を見直すまでの適用とする。

シートベルトの 着用警報装置

（8点満点）

試験の得点	0~100点
重み	× 0.08
総合得点	0~8点



車 種	新・安全性能 総合評価	歩行者保護性能評価	乗員保護性能評価 衝突安全性能総合評価※	シートベルトの 着用警報装置	後席シートベルト使用性評価 ブレーキ性能(停止距離)
<div>電気自動車等</div> <div>日産 リーフ</div> <div>  <div> 試験車:リーフ X 排気量:— 発売年月:2010年12月～ (2011年度実施) サイドカーテンエアバッグ(SCA) <input type="radio"/> 横滑り防止装置(ESC) <input type="radio"/> 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) — </div> </div>	<div>★★★★★</div> <div>169.8点</div>	<div>  <div> 81.58 100点 5 3 </div> </div>	<div>  <div> 88.29 100点 5 3 </div> </div>	<div>  <div> 0.00 8点 — </div> </div>	<div>  <div> 43.8m 46.6m </div> </div>
<div>電気自動車等</div> <div>トヨタ アクア</div> <div>  <div> 試験車:アクア S 排気量:1,496cc 発売年月:2011年12月～ (2012年度実施) サイドカーテンエアバッグ(SCA) <input type="radio"/> 横滑り防止装置(ESC) <input type="radio"/> 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) — </div> </div>	<div>★★★★★</div> <div>165.3点</div>	<div>  <div> 82.25 100点 4 4 </div> </div>	<div>  <div> 79.09 100点 3 4 5 5 </div> </div>	<div>  <div> 4.00 8点 2 </div> </div>	<div>  <div> 41.1m 43.5m </div> </div>
<div>電気自動車等</div> <div>トヨタ プリウス</div> <div>  <div> 試験車:プリウス S 排気量:1,797cc 発売年月:2009年5月～ (2009年度実施) サイドカーテンエアバッグ(SCA) <input type="radio"/> 横滑り防止装置(ESC) <input type="radio"/> 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) — </div> </div>	<div>平成22年度以前の 評価車種のため 新・安全性能総合評価は 実施しておりません</div>	<div>  <div> 5 </div> </div>	<div>  <div> 6+ 6+ </div> </div>	<div>  <div> 助手席 <input type="checkbox"/> 後席 <input type="checkbox"/> </div> </div>	<div>  <div> 43.3m 47.3m </div> </div>
<div>電気自動車等</div> <div>トヨタ プリウスα</div> <div>  <div> 試験車:プリウスα S 排気量:1,797cc 発売年月:2011年5月～ (2011年度実施) サイドカーテンエアバッグ(SCA) <input type="radio"/> 横滑り防止装置(ESC) <input type="radio"/> 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) — </div> </div>	<div>★★★★★</div> <div>173.1点</div>	<div>  <div> 81.39 100点 4 4 </div> </div>	<div>  <div> 87.74 100点 4 5 3 </div> </div>	<div>  <div> 4.00 8点 2 </div> </div>	<div>  <div> 40.9m(注) 42.5m(注) </div> </div>
<div>電気自動車等</div> <div>トヨタ SAI</div> <div>  <div> 試験車:SAI S 排気量:2,362cc 発売年月:2009年12月～ (2010年度実施) サイドカーテンエアバッグ(SCA) <input type="radio"/> 横滑り防止装置(ESC) <input type="radio"/> 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) — </div> </div>	<div>平成22年度以前の 評価車種のため 新・安全性能総合評価は 実施しておりません</div>	<div>  <div> 4 </div> </div>	<div>  <div> 6+ 6+ </div> </div>	<div>  <div> 助手席 <input type="checkbox"/> 後席 <input type="checkbox"/> </div> </div>	<div>  <div> 42.7m 43.7m </div> </div>
<div>電気自動車等</div> <div>レクサス CT200h</div> <div>  <div> 試験車:CT200h versionC 排気量:1,797cc 発売年月:2011年1月～ (2011年度実施) サイドカーテンエアバッグ(SCA) <input type="radio"/> 横滑り防止装置(ESC) <input type="radio"/> 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) <input type="radio"/> </div> </div>	<div>★★★★★</div> <div>179.6点</div>	<div>  <div> 83.35 100点 4 4 </div> </div>	<div>  <div> 92.31 100点 5 5 4 </div> </div>	<div>  <div> 4.00 8点 2 </div> </div>	<div>  <div> 40.3m 43.0m </div> </div>
<div>電気自動車等</div> <div>ホンダ インサイト</div> <div>  <div> 試験車:インサイト G 排気量:1,339cc 発売年月:2009年2月～ (2009年度実施) サイドカーテンエアバッグ(SCA) <input type="radio"/> 横滑り防止装置(ESC) <input type="radio"/> 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) — </div> </div>	<div>平成22年度以前の 評価車種のため 新・安全性能総合評価は 実施しておりません</div>	<div>  <div> 4 </div> </div>	<div>  <div> 6 5 SCA付 5+ </div> </div>	<div>  <div> 助手席 <input type="checkbox"/> 後席 <input type="checkbox"/> </div> </div>	<div>  <div> 41.8m 46.0m </div> </div>

※1 この試験車種は、自動車製作者からの申し出による委託試験車種で側面衝突試験のみを実施し、その他の部分は、同年度の同一車種の試験結果を流用しています。

※衝突安全性能総合評価は、平成22年度までの評価方法。フルラップ前面衝突試験、オフセット前面衝突試験、側面衝突試験結果の合計点数で評価を行っていました。
(注)…天候の影響でブレーキ試験時に規定の路面温度条件を下回っていたため、停止距離が若干短めにしている可能性があります。

車 種		新・安全性能 総合評価		歩行者保護性能評価		乗員保護性能評価 衝突安全性能総合評価※		シートベルトの 着用警報装置		後席シートベルト使用性評価 ブレーキ性能(停止距離)			
電気自動車 ホンダ CR-Z ホンダ CR-Z(SCA付) ^{※1}		試験車:CR-Z α 排気量:1,496cc 発売年月:2010年2月～ (2010年度実施) サイドカーテンエアバッグ(SCA) ○ 横滑り防止装置(ESC) ○ 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) —		平成22年度以前の 評価車種のため 新・安全性能総合評価は 実施しておりません								 	
軽自動車 スズキ アルト マツダ キャロル		試験車:アルト F 排気量:658cc 発売年月:2009年12月～ (2010年度実施) サイドカーテンエアバッグ(SCA) — 横滑り防止装置(ESC) — 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) —		平成22年度以前の 評価車種のため 新・安全性能総合評価は 実施しておりません								 	
軽自動車 スズキ アルト ラパン ^{※2}		試験車:アルト ラパン X 排気量:658cc 発売年月:2008年11月～ (2008年度実施) サイドカーテンエアバッグ(SCA) — 横滑り防止装置(ESC) — 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) —		平成22年度以前の 評価車種のため 新・安全性能総合評価は 実施しておりません								 	
軽自動車 スズキ エブリイ マツダ スクラム		試験車:エブリイ PC 排気量:658cc 発売年月:2005年8月～ (2005年度実施) サイドカーテンエアバッグ(SCA) — 横滑り防止装置(ESC) — 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) —		平成22年度以前の 評価車種のため 新・安全性能総合評価は 実施しておりません								 	
軽自動車 スズキ ジムニー マツダ AZ-オフロード		試験車:ジムニー ランドベンチャー 排気量:658cc 発売年月:2005年5月～ (2005年度実施) サイドカーテンエアバッグ(SCA) — 横滑り防止装置(ESC) — 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) —		平成22年度以前の 評価車種のため 新・安全性能総合評価は 実施しておりません								 	
軽自動車 スズキ ワゴンR/ワゴンRスティングレー マツダ フレア/フレア カスタムスタイル		試験車:ワゴンR FX Limited 排気量:658cc 発売年月:2012年9月～ (2012年度実施) サイドカーテンエアバッグ(SCA) — 横滑り防止装置(ESC) — 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) —		★★★★★ 154.3点								 	
軽自動車 ダイハツ タント エグゼ/タント エグゼカスタム スバル ルクラ/ルクラ カスタム		試験車:タント エグゼ X "Special" 排気量:658cc 発売年月:2009年12月～ (2010年度実施) サイドカーテンエアバッグ(SCA) — 横滑り防止装置(ESC) — 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) —		平成22年度以前の 評価車種のため 新・安全性能総合評価は 実施しておりません								 	


※1 この試験車種は、自動車製作者からの申し出による委託試験車種で側面衝突試験のみを実施し、その他の部分は、同年度の同一車種の試験結果を流用しています。
 ※2 この試験車種は、自動車製作者からの申し出による委託試験車種であり、全ての試験を実施しています。

※衝突安全性能総合評価は、平成22年度までの評価方法。フルラップ前面衝突試験、オフセット前面衝突試験、側面衝突試験結果の合計点数で評価を行っていました。
 (注)…天候の影響でブレーキ試験時に規定の路面温度条件を下回っていたため、停止距離が若干短めに出現している可能性があります。
 (未公表)…2005年度は、ブレーキ性能試験を行うテストコースが移転し、湿潤路面の摩擦係数に変動があったため、特にその影響を受ける湿潤路面での試験結果を公表していません。

車 種		新・安全性能 総合評価	歩行者保護性能評価	乗員保護性能評価 衝突安全性能総合評価※	シートベルトの 着用警報装置	後席シートベルト使用性評価 ブレーキ性能(停止距離)	
軽自動車	日産 モコ スズキ MRワゴン	試験車:モコ X 排気量:658cc 発売年月:2011年2月～ (2011年度実施) サイドカーテンエアバッグ(SCA) — 横滑り防止装置(ESC) — 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) —	 80.36 100点 レベル 4 レベル 4	 運転席 3 助手席 3 運転席 4 後席 3 運転席 5 助手席 5 運転席 5 助手席 5	 レベル 1 助手席 1 後席 1	運転席側 アクセシビリティ 挿入性 識別性 快適性 助手席側 アクセシビリティ 挿入性 識別性 快適性 乾燥した路面 42.8m 濡れた路面 45.1m	
	ホンダ ゼスト	試験車:ゼスト G 排気量:658cc 発売年月:2006年3月～ (2006年度実施) サイドカーテンエアバッグ(SCA) ○ 横滑り防止装置(ESC) — 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) —	平成22年度以前の 評価車種のため 新・安全性能総合評価は 実施しておりません	 レベル 4 レベル 4	運転席 4 助手席 4 運転席 5 助手席 5 運転席 5 助手席 5 運転席 5 助手席 5	助手席 1 後席 1	運転席側 アクセシビリティ 挿入性 識別性 快適性 助手席側 アクセシビリティ 挿入性 識別性 快適性 乾燥した路面 43.3m 濡れた路面 47.1m
軽自動車	ホンダ バモス	試験車:バモス L 排気量:656cc 発売年月:2001年9月～ (2001年度実施) サイドカーテンエアバッグ(SCA) — 横滑り防止装置(ESC) — 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) —	平成22年度以前の 評価車種のため 新・安全性能総合評価は 実施しておりません	 レベル 3 レベル 3	運転席 1 助手席 3 運転席 3 助手席 5 運転席 3 助手席 5 運転席 3 助手席 5	助手席 1 後席 1	運転席側 アクセシビリティ 挿入性 識別性 快適性 助手席側 アクセシビリティ 挿入性 識別性 快適性 乾燥した路面 48.8m(注) 濡れた路面 59.4m(注)
	ホンダ ライフ ※1	試験車:ライフ G 排気量:658cc 発売年月:2008年11月～ (2008年度実施) サイドカーテンエアバッグ(SCA) — 横滑り防止装置(ESC) — 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) —	平成22年度以前の 評価車種のため 新・安全性能総合評価は 実施しておりません	 レベル 3 レベル 3	運転席 4 助手席 4 運転席 4 助手席 5 運転席 4 助手席 5 運転席 4 助手席 5	助手席 1 後席 1	運転席側 アクセシビリティ 挿入性 識別性 快適性 助手席側 アクセシビリティ 挿入性 識別性 快適性 乾燥した路面 43.3m(注) 濡れた路面 48.5m
軽自動車	ホンダ N BOX	試験車:N BOX G・Lパッケージ 排気量:658cc 発売年月:2011年12月～ (2012年度実施) サイドカーテンエアバッグ(SCA) ○ 横滑り防止装置(ESC) ○ 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) —	★★★★★ 157.7点	 81.73 100点 レベル 4 レベル 4	運転席 3 助手席 3 運転席 4 後席 3 運転席 5 助手席 4 運転席 5 助手席 4	レベル 2 助手席 1 後席 1	運転席側 アクセシビリティ 挿入性 識別性 快適性 助手席側 アクセシビリティ 挿入性 識別性 快適性 乾燥した路面 43.0m 濡れた路面 44.9m
	三菱 アイ	試験車:アイ M 排気量:659cc 発売年月:2006年1月～ (2006年度実施) サイドカーテンエアバッグ(SCA) — 横滑り防止装置(ESC) — 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) —	平成22年度以前の 評価車種のため 新・安全性能総合評価は 実施しておりません	 レベル 2 レベル 2	運転席 3 助手席 4 運転席 4 助手席 5 運転席 5 助手席 5 運転席 5 助手席 5	助手席 1 後席 1	運転席側 アクセシビリティ 挿入性 識別性 快適性 助手席側 アクセシビリティ 挿入性 識別性 快適性 乾燥した路面 40.6m 濡れた路面 44.4m
軽自動車	三菱 トッポ	試験車:トッポ M 排気量:657cc 発売年月:2008年9月～ (2008年度実施) サイドカーテンエアバッグ(SCA) — 横滑り防止装置(ESC) — 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) —	平成22年度以前の 評価車種のため 新・安全性能総合評価は 実施しておりません	 レベル 3 レベル 3	運転席 3 助手席 3 運転席 3 助手席 5 運転席 5 助手席 5 運転席 5 助手席 5	助手席 1 後席 1	運転席側 アクセシビリティ 挿入性 識別性 快適性 助手席側 アクセシビリティ 挿入性 識別性 快適性 乾燥した路面 43.0m(注) 濡れた路面 50.3m(注)


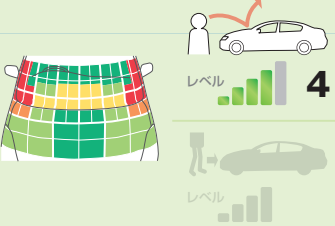




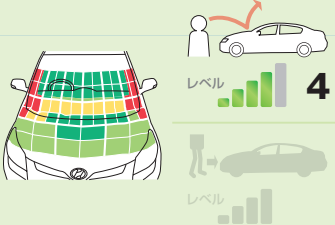




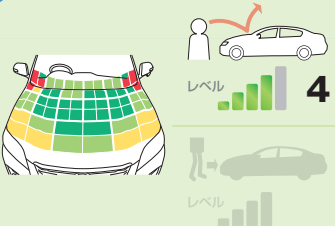




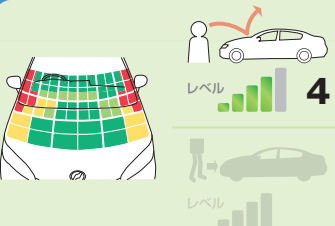


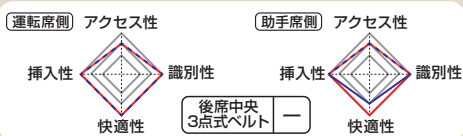

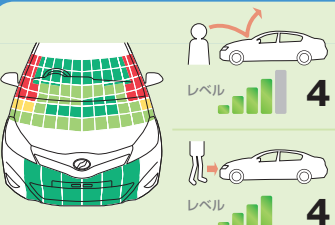


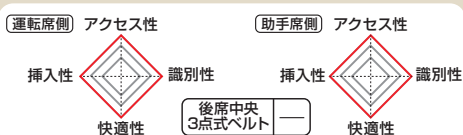

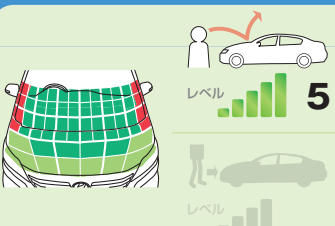

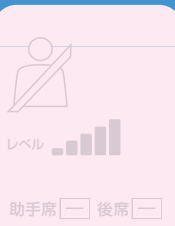


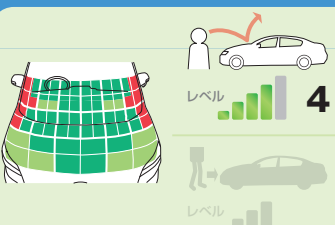

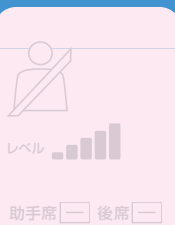

※1 この試験車種は、自動車製作者からの申し出による委託試験車種であり、全ての試験を実施しています。

※衝突安全性能総合評価は、平成22年度までの評価方法。フルラップ前面衝突試験、オフセット前面衝突試験、側面衝突試験結果の合計点数で評価を行っていました。
 (注)…天候の影響でブレーキ試験時に規定の路面温度条件を下回っていたため、停止距離が若干短めにしている可能性があります。

車 種	新・安全性能 総合評価	歩行者保護性能評価	乗員保護性能評価 衝突安全性能総合評価※	シートベルトの 着用警報装置	後席シートベルト使用性評価 ブレーキ性能(停止距離)						
<div>軽自動車</div> <div>三菱 ミニキャブ 日産 クリッパー※1</div> <div><div>試験車:ミニキャブ CD 排気量:657cc 発売年月:2004年10月～ (2006年度実施)</div><table><tr><td>サイドカーテンエアバッグ(SCA)</td><td>—</td></tr><tr><td>横滑り防止装置(ESC)</td><td>—</td></tr><tr><td>衝突被害軽減ブレーキ(AEB)</td><td>—</td></tr></table></div>	サイドカーテンエアバッグ(SCA)	—	横滑り防止装置(ESC)	—	衝突被害軽減ブレーキ(AEB)	—	平成22年度以前の 評価車種のため 新・安全性能総合評価は 実施しておりません	<div></div>	<div></div>	<div></div>	<div><div><div>(運転席側) アクセシビリティ</div><div>挿入性 識別性 快適性</div></div><div><div>(助手席側) アクセシビリティ</div><div>挿入性 識別性 快適性</div></div></div> <div>乾燥した路面 45.2m(注) 濡れた路面 55.7m(注)</div>
サイドカーテンエアバッグ(SCA)	—										
横滑り防止装置(ESC)	—										
衝突被害軽減ブレーキ(AEB)	—										
<div>軽自動車</div> <div>三菱 eKワゴン 日産 オットー</div> <div><div>試験車:eKワゴン MS 排気量:657cc 発売年月:2006年9月～ (2006年度実施)</div><table><tr><td>サイドカーテンエアバッグ(SCA)</td><td>—</td></tr><tr><td>横滑り防止装置(ESC)</td><td>—</td></tr><tr><td>衝突被害軽減ブレーキ(AEB)</td><td>—</td></tr></table></div>	サイドカーテンエアバッグ(SCA)	—	横滑り防止装置(ESC)	—	衝突被害軽減ブレーキ(AEB)	—	平成22年度以前の 評価車種のため 新・安全性能総合評価は 実施しておりません	<div></div>	<div></div>	<div></div>	<div><div><div>(運転席側) アクセシビリティ</div><div>挿入性 識別性 快適性</div></div><div><div>(助手席側) アクセシビリティ</div><div>挿入性 識別性 快適性</div></div></div> <div>乾燥した路面 43.7m 濡れた路面 50.2m</div>
サイドカーテンエアバッグ(SCA)	—										
横滑り防止装置(ESC)	—										
衝突被害軽減ブレーキ(AEB)	—										
<div>乗用車</div> <div>スズキ エスクード</div> <div><div>試験車:エスクード 2.0XG 排気量:1,995cc 発売年月:2005年5月～ (2005年度実施)</div><table><tr><td>サイドカーテンエアバッグ(SCA)</td><td>○</td></tr><tr><td>横滑り防止装置(ESC)</td><td>—</td></tr><tr><td>衝突被害軽減ブレーキ(AEB)</td><td>—</td></tr></table></div>	サイドカーテンエアバッグ(SCA)	○	横滑り防止装置(ESC)	—	衝突被害軽減ブレーキ(AEB)	—	平成22年度以前の 評価車種のため 新・安全性能総合評価は 実施しておりません	<div></div>	<div></div>	<div></div>	<div><div><div>(運転席側) アクセシビリティ</div><div>挿入性 識別性 快適性</div></div><div><div>(助手席側) アクセシビリティ</div><div>挿入性 識別性 快適性</div></div></div> <div>乾燥した路面 43.5m 濡れた路面 (未公表)</div>
サイドカーテンエアバッグ(SCA)	○										
横滑り防止装置(ESC)	—										
衝突被害軽減ブレーキ(AEB)	—										
<div>乗用車</div> <div>スズキ スイフト</div> <div><div>試験車:スイフト XG 排気量:1,242cc 発売年月:2010年9月～ (2010年度実施)</div><table><tr><td>サイドカーテンエアバッグ(SCA)</td><td>—</td></tr><tr><td>横滑り防止装置(ESC)</td><td>—</td></tr><tr><td>衝突被害軽減ブレーキ(AEB)</td><td>—</td></tr></table></div>	サイドカーテンエアバッグ(SCA)	—	横滑り防止装置(ESC)	—	衝突被害軽減ブレーキ(AEB)	—	平成22年度以前の 評価車種のため 新・安全性能総合評価は 実施しておりません	<div></div>	<div></div>	<div></div>	<div><div><div>(運転席側) アクセシビリティ</div><div>挿入性 識別性 快適性</div></div><div><div>(助手席側) アクセシビリティ</div><div>挿入性 識別性 快適性 後席中央3点式ベルト</div></div></div> <div>乾燥した路面 43.9m 濡れた路面 46.6m(注)</div>
サイドカーテンエアバッグ(SCA)	—										
横滑り防止装置(ESC)	—										
衝突被害軽減ブレーキ(AEB)	—										
<div>乗用車</div> <div>スズキ スプラッシュ</div> <div><div>試験車:スプラッシュ 排気量:1,242cc 発売年月:2008年10月～ (2011年度実施)</div><table><tr><td>サイドカーテンエアバッグ(SCA)</td><td>○</td></tr><tr><td>横滑り防止装置(ESC)</td><td>○</td></tr><tr><td>衝突被害軽減ブレーキ(AEB)</td><td>—</td></tr></table></div>	サイドカーテンエアバッグ(SCA)	○	横滑り防止装置(ESC)	○	衝突被害軽減ブレーキ(AEB)	—	<div>★★★★☆</div> <div>145.2点</div>	<div></div>	<div></div>	<div></div>	<div><div><div>(運転席側) アクセシビリティ</div><div>挿入性 識別性 快適性 後席中央3点式ベルト</div></div><div><div>(助手席側) アクセシビリティ</div><div>挿入性 識別性 快適性</div></div></div> <div>乾燥した路面 42.2m(注) 濡れた路面 43.0m(注)</div>
サイドカーテンエアバッグ(SCA)	○										
横滑り防止装置(ESC)	○										
衝突被害軽減ブレーキ(AEB)	—										
<div>乗用車</div> <div>スズキ ソリオ 三菱 デリカD:2</div> <div><div>試験車:ソリオ X 排気量:1,242cc 発売年月:2011年1月～ (2011年度実施)</div><table><tr><td>サイドカーテンエアバッグ(SCA)</td><td>—</td></tr><tr><td>横滑り防止装置(ESC)</td><td>—</td></tr><tr><td>衝突被害軽減ブレーキ(AEB)</td><td>—</td></tr></table></div>	サイドカーテンエアバッグ(SCA)	—	横滑り防止装置(ESC)	—	衝突被害軽減ブレーキ(AEB)	—	<div>★★★★☆</div> <div>143.5点</div>	<div></div>	<div></div>	<div></div>	<div><div><div>(運転席側) アクセシビリティ</div><div>挿入性 識別性 快適性 後席中央3点式ベルト</div></div><div><div>(助手席側) アクセシビリティ</div><div>挿入性 識別性 快適性</div></div></div> <div>乾燥した路面 43.9m 濡れた路面 47.4m</div>
サイドカーテンエアバッグ(SCA)	—										
横滑り防止装置(ESC)	—										
衝突被害軽減ブレーキ(AEB)	—										
<div>乗用車</div> <div>スズキ SX4</div> <div><div>試験車:SX4 1.5G 排気量:1,490cc 発売年月:2006年7月～ (2006年度実施)</div><table><tr><td>サイドカーテンエアバッグ(SCA)</td><td>○</td></tr><tr><td>横滑り防止装置(ESC)</td><td>—</td></tr><tr><td>衝突被害軽減ブレーキ(AEB)</td><td>—</td></tr></table></div>	サイドカーテンエアバッグ(SCA)	○	横滑り防止装置(ESC)	—	衝突被害軽減ブレーキ(AEB)	—	平成22年度以前の 評価車種のため 新・安全性能総合評価は 実施しておりません	<div></div>	<div></div>	<div></div>	<div><div><div>(運転席側) アクセシビリティ</div><div>挿入性 識別性 快適性</div></div><div><div>(助手席側) アクセシビリティ</div><div>挿入性 識別性 快適性</div></div></div> <div>乾燥した路面 43.1m(注) 濡れた路面 43.7m(注)</div>
サイドカーテンエアバッグ(SCA)	○										
横滑り防止装置(ESC)	—										
衝突被害軽減ブレーキ(AEB)	—										

※1 当該車両の乗車位置からドア外側面までの距離が近い、助手席側において側面衝突試験を実施しました。

※衝突安全性能総合評価は、平成22年度までの評価方法。フルラップ前面衝突試験、オフセット前面衝突試験、側面衝突試験結果の合計点数で評価を行っていました。
 (注)…天候の影響でブレーキ試験時に規定の路面温度条件を下回っていたため、停止距離が若干短めに出現している可能性があります。
 (未公表)…2005年度は、ブレーキ性能試験を行うテストコースが移転し、湿潤路面の摩擦係数に変動があったため、特にその影響を受ける湿潤路面での試験結果を公表していません。

車 種	新・安全性能 総合評価	歩行者保護性能評価	乗員保護性能評価 衝突安全性能総合評価※	シートベルトの 着用警報装置	後席シートベルト使用性評価 ブレーキ性能(停止距離)
トヨタ アイシス ^{※1}  試験車:アイシス プラタナ 排気量:1,998cc 発売年月:2004年9月～ (2005年度実施) サイドカーテンエアバッグ(SCA) ○ 横滑り防止装置(ESC) ○ 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) —	平成22年度以前の 評価車種のため 新・安全性能総合評価は 実施しておりません		 運転席 ★★★★★ 5 助手席 ★★★★★ 6		 乾燥した路面 41.6m (注) 濡れた路面 (未公表)
トヨタ イスト  試験車:イスト 150X 排気量:1,496cc 発売年月:2007年7月～ (2007年度実施) サイドカーテンエアバッグ(SCA) ○ 横滑り防止装置(ESC) — 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) —	平成22年度以前の 評価車種のため 新・安全性能総合評価は 実施しておりません		 運転席 ★★★★★ 6+ 助手席 ★★★★★ 5+		 乾燥した路面 40.0m 濡れた路面 42.4m
トヨタ ヴァンガード  試験車:ヴァンガード240S 排気量:2,362cc 発売年月:2007年8月～ (2008年度実施) サイドカーテンエアバッグ(SCA) ○ 横滑り防止装置(ESC) ○ 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) —	平成22年度以前の 評価車種のため 新・安全性能総合評価は 実施しておりません		 運転席 ★★★★★ 6+ 助手席 ★★★★★ 5+		 乾燥した路面 43.2m (注) 濡れた路面 47.4m (注)
トヨタ ウィッシュ  試験車:ウィッシュ 1.8S 排気量:1,797cc 発売年月:2009年4月～ (2009年度実施) サイドカーテンエアバッグ(SCA) ○ 横滑り防止装置(ESC) ○ 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) —	平成22年度以前の 評価車種のため 新・安全性能総合評価は 実施しておりません		 運転席 ★★★★★ 6+ 助手席 ★★★★★ 6+		 乾燥した路面 41.6m 濡れた路面 44.7m
トヨタ ヴィッツ  試験車:ヴィッツ F 排気量:996cc 発売年月:2010年12月～ (2011年度実施) サイドカーテンエアバッグ(SCA) ○ 横滑り防止装置(ESC) — 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) —	★★★★★ 166.5点	 82.05 100点	 80.50 100点	 4.00 8点	 乾燥した路面 42.3m 濡れた路面 44.3m
トヨタ ヴェルファイア/アルファード  試験車:ヴェルファイア2.4Z 排気量:2,362cc 発売年月:2008年5月～ (2008年度実施) サイドカーテンエアバッグ(SCA) ○ 横滑り防止装置(ESC) ○ 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) —	平成22年度以前の 評価車種のため 新・安全性能総合評価は 実施しておりません		 運転席 ★★★★★ 6+ 助手席 ★★★★★ 6+		 乾燥した路面 41.7m 濡れた路面 47.1m
トヨタ ヴォクシー/ノア  試験車:ヴォクシー ZS 排気量:1,986cc 発売年月:2007年6月～ (2007年度実施) サイドカーテンエアバッグ(SCA) ○ 横滑り防止装置(ESC) ○ 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) —	平成22年度以前の 評価車種のため 新・安全性能総合評価は 実施しておりません		 運転席 ★★★★★ 6 助手席 ★★★★★ 6		 乾燥した路面 41.9m 濡れた路面 45.3m


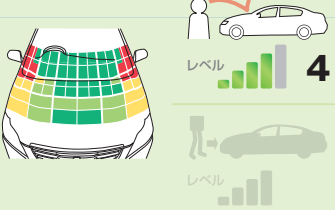


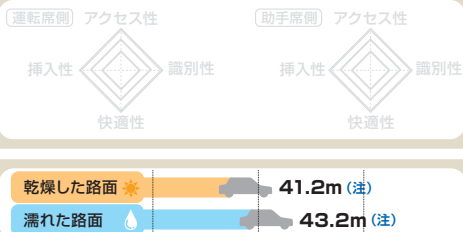

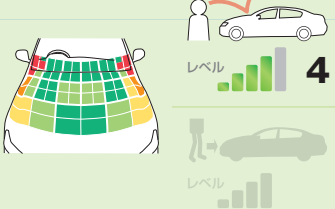
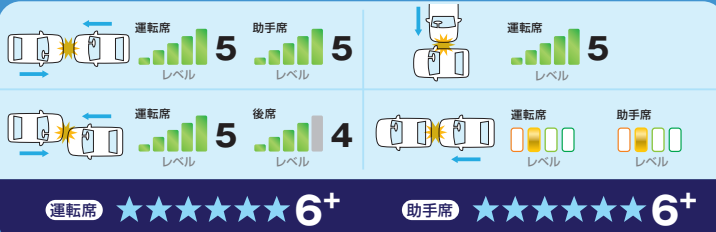

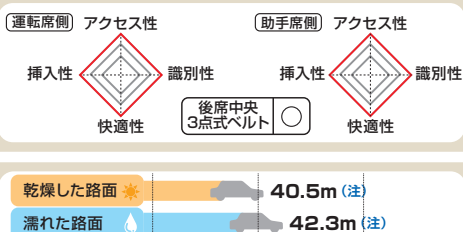

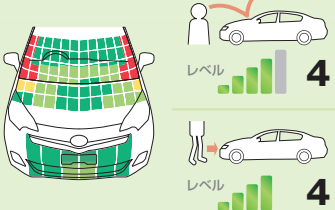
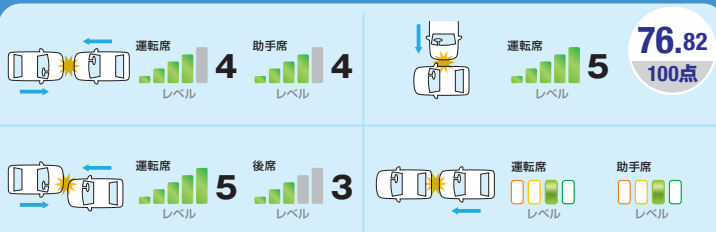

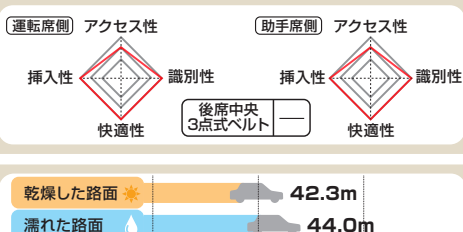

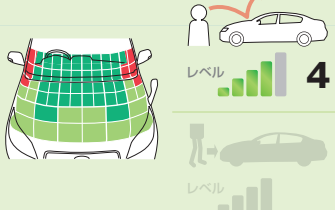

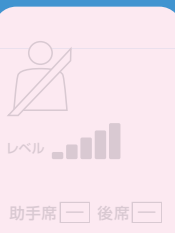
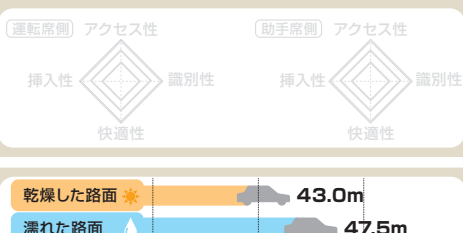

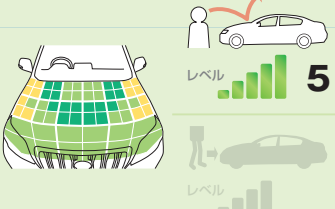

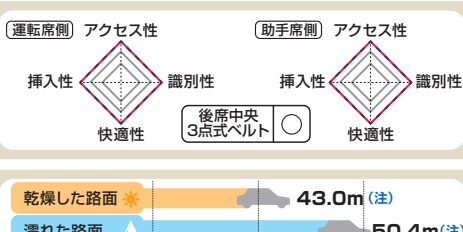

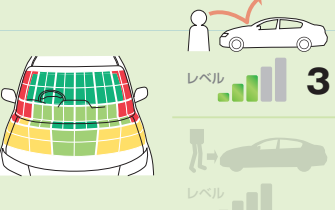




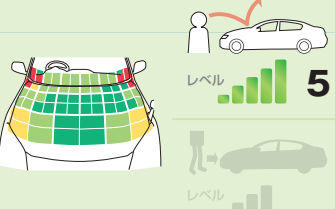



※1 当該車両の側面構造が非対称であるため、助手席側において側面衝突試験を実施しました。

※衝突安全性能総合評価は、平成22年度までの評価方法。フルラップ前面衝突試験、オフセット前面衝突試験、側面衝突試験結果の合計点数で評価を行っていました。
 (注)…天候の影響でブレーキ試験時に規定の路面温度条件を下回っていたため、停止距離が若干短めに出現している可能性があります。
 (未公表)…2005年度は、ブレーキ性能試験を行うテストコースが移転し、湿潤路面の摩擦係数に変動があったため、特にその影響を受ける湿潤路面での試験結果を公表していません。

車 種	新・安全性能 総合評価	歩行者保護性能評価	乗員保護性能評価 衝突安全性能総合評価※	シートベルトの 着用警報装置	後席シートベルト使用性評価 ブレーキ性能(停止距離)
<div>乗用車</div> <div>トヨタ エスティマ ※1</div> <div> </div> <div> 試験車: エスティマ アエラス 2.4L 排気量: 2,362cc 発売年月: 2006年1月～ (2006年度実施) サイドカーテンエアバッグ(SCA) ○ 横滑り防止装置(ESC) — 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) — </div>	平成22年度以前の 評価車種のため 新・安全性能総合評価は 実施しておりません				
<div>乗用車</div> <div>トヨタ カローラフィールダー/カローラアクシオ</div> <div> </div> <div> 試験車: カローラフィールダー 1.5G 排気量: 1,496cc 発売年月: 2012年6月～ (2012年度実施) サイドカーテンエアバッグ(SCA) ○ 横滑り防止装置(ESC) ○ 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) — </div>	★★★★★ 178.4点 JNCAP				
<div>乗用車</div> <div>トヨタ カローラルミオン</div> <div> </div> <div> 試験車: カローラルミオン 1.5G 排気量: 1,496cc 発売年月: 2007年10月～ (2008年度実施) サイドカーテンエアバッグ(SCA) ○ 横滑り防止装置(ESC) — 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) — </div>	平成22年度以前の 評価車種のため 新・安全性能総合評価は 実施しておりません				
<div>乗用車</div> <div>トヨタ シエンタ</div> <div> </div> <div> 試験車: シエンタ X 排気量: 1,496cc 発売年月: 2004年8月～ (2004年度実施) サイドカーテンエアバッグ(SCA) — 横滑り防止装置(ESC) — 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) — </div>	平成22年度以前の 評価車種のため 新・安全性能総合評価は 実施しておりません				
<div>乗用車</div> <div>トヨタ スペイド/ポルテ</div> <div> </div> <div> 試験車: スペイド F 排気量: 1,496cc 発売年月: 2012年7月～ (2012年度実施) サイドカーテンエアバッグ(SCA) ○ 横滑り防止装置(ESC) ○ 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) — </div>	★★★★★★ 167.2点				
<div>乗用車</div> <div>トヨタ パッソ ダイハツ プーン</div> <div> </div> <div> 試験車: パッソ 1.0X 排気量: 996cc 発売年月: 2010年2月～ (2010年度実施) サイドカーテンエアバッグ(SCA) ○ 横滑り防止装置(ESC) ○ 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) — </div>	平成22年度以前の 評価車種のため 新・安全性能総合評価は 実施しておりません				
<div>乗用車</div> <div>トヨタ ハリアー</div> <div> </div> <div> 試験車: ハリアー240G Lパッケージ 排気量: 2,362cc 発売年月: 2003年2月～ (2003年度実施) サイドカーテンエアバッグ(SCA) ○ 横滑り防止装置(ESC) — 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) — </div>	平成22年度以前の 評価車種のため 新・安全性能総合評価は 実施しておりません				

※1 当該車両の乗車位置からドア外側面までの距離が近い、助手席側において側面衝突試験を実施しました。
 ※2 この試験車種は、自動車製作者からの申し出による委託試験車種で側面衝突試験のみを実施し、その他の部分は、同年度の同一車種の試験結果を流用しています。

※衝突安全性能総合評価は、平成22年度までの評価方法。フルラップ前面衝突試験、オフセット前面衝突試験、側面衝突試験結果の合計点数で評価を行っていました。
 (注)…天候の影響でブレーキ試験時に規定の路面温度条件を下回っていたため、停止距離が若干短めに出現している可能性があります。

車 種	新・安全性能 総合評価	歩行者保護性能評価	乗員保護性能評価 衝突安全性能総合評価※	シートベルトの 着用警報装置	後席シートベルト使用性評価 ブレーキ性能(停止距離)
乗用車 トヨタ プレミオ／アリオン  試験車:プレミオ1.8XLパッケージ 排気量:1,797cc 発売年月:2007年6月～ (2007年度実施) サイドカーテンエアバッグ(SCA) ○ 横滑り防止装置(ESC) — 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) —	平成22年度以前の 評価車種のため 新・安全性能総合評価は 実施しておりません	 レベル 4	 運転席 ★★★★★★6 助手席 ★★★★★★6	 助手席 □ 後席 □	 乾燥した路面 41.2m(注) 濡れた路面 43.2m(注)
乗用車 トヨタ マークX  試験車:マークX 250G リラックスセレクション 排気量:2,499cc 発売年月:2009年10月～ (2009年度実施) サイドカーテンエアバッグ(SCA) ○ 横滑り防止装置(ESC) ○ 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) —	平成22年度以前の 評価車種のため 新・安全性能総合評価は 実施しておりません	 レベル 4	 運転席 ★★★★★★6+ 助手席 ★★★★★★6+	 助手席 □ 後席 □	 乾燥した路面 40.5m(注) 濡れた路面 42.3m(注)
乗用車 トヨタ ラクティス スバル トレジア  試験車:ラクティス G 排気量:1,496cc 発売年月:2010年11月～ (2011年度実施) サイドカーテンエアバッグ(SCA) ○ 横滑り防止装置(ESC) — 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) —	★★★★★ 165.3点	 レベル 4 84.51 100点	 運転席 ★★★★★★6+ 助手席 ★★★★★★6+	 レベル 2 4.00 8点 助手席 □ 後席 □	 乾燥した路面 42.3m 濡れた路面 44.0m
乗用車 トヨタ ラッシュ ダイハツ ビーゴ  試験車:ラッシュ G 排気量:1,495cc 発売年月:2006年1月～ (2007年度実施) サイドカーテンエアバッグ(SCA) ○ 横滑り防止装置(ESC) ○ 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) —	平成22年度以前の 評価車種のため 新・安全性能総合評価は 実施しておりません	 レベル 4	 運転席 ★★★★★★6 助手席 ★★★★★★6	 助手席 □ 後席 □	 乾燥した路面 43.0m 濡れた路面 47.5m
乗用車 トヨタ ランドクルーザープラド※1  試験車:ランドクルーザープラド TX 排気量:2,693cc 発売年月:2010年12月～ (2010年度実施) サイドカーテンエアバッグ(SCA) ○ 横滑り防止装置(ESC) ○ 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) —	平成22年度以前の 評価車種のため 新・安全性能総合評価は 実施しておりません	 レベル 5	 運転席 ★★★★★★6+ 助手席 ★★★★★★6+	 助手席 □ 後席 □	 乾燥した路面 43.0m(注) 濡れた路面 50.4m(注)
乗用車 トヨタ bB  試験車:bB Z Qversion 排気量:1,495cc 発売年月:2005年12月～ (2006年度実施) サイドカーテンエアバッグ(SCA) ○ 横滑り防止装置(ESC) ○ 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) —	平成22年度以前の 評価車種のため 新・安全性能総合評価は 実施しておりません	 レベル 3	 運転席 ★★★★★★5 助手席 ★★★★★★6	 助手席 □ 後席 □	 乾燥した路面 40.3m 濡れた路面 43.5m
乗用車 トヨタ RAV4  試験車:RAV4 G (4WD) 排気量:2,362cc 発売年月:2005年11月～ (2005年度実施) サイドカーテンエアバッグ(SCA) ○ 横滑り防止装置(ESC) ○ 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) —	平成22年度以前の 評価車種のため 新・安全性能総合評価は 実施しておりません	 レベル 5	 運転席 ★★★★★★6 助手席 ★★★★★★6	 助手席 □ 後席 □	 乾燥した路面 42.6m(注) 濡れた路面 (未公表)

※1 この試験車種は、シートの主要構造の変更の伴い、自動車製作者からの申し出による委託試験車種で後面衝突頸部保護性能試験(運転席)のみを実施し、その他の部分は、2009年度の同一車種の試験結果を流用しています。なお、車台番号が、TRJ150W-0013145以降の車両が対象車両になります。

※衝突安全性能総合評価は、平成22年度までの評価方法。フルラップ前面衝突試験、オフセット前面衝突試験、側面衝突試験結果の合計点数で評価を行っていました。
 (注)…天候の影響でブレーキ試験時に規定の路面温度条件を下回っていたため、停止距離が若干短めに出現している可能性があります。
 (未公表)…2005年度は、ブレーキ性能試験を行うテストコースが移転し、湿潤路面の摩擦係数に変動があったため、特にその影響を受ける湿潤路面での試験結果を公表していません。

車 種

新・安全性能
総合評価

歩行者保護性能評価

乗員保護性能評価
衝突安全性能総合評価※

シートベルトの
着用警報装置

後席シートベルト使用性評価

ブレーキ性能(停止距離)

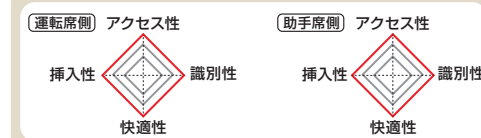
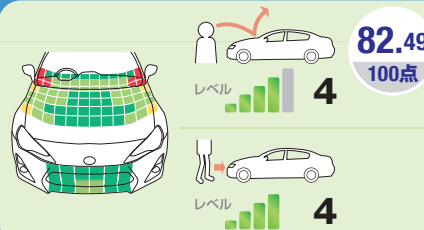
平成
24
年度

乗用車 トヨタ 86 スバル BRZ



試験車:86 GT
排気量:1,998cc
発売年月:2012年4月～
(2012年度実施)
サイドカーテンエアバッグ(SCA) ○
横滑り防止装置(ESC) ○
衝突被害軽減ブレーキ(AEB) —

★★★★★
168.8点

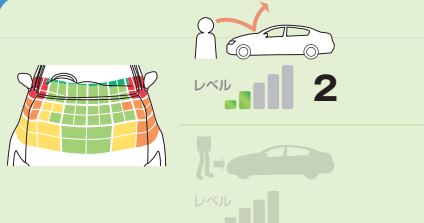


乗用車 レクサス IS250



試験車:IS250 バージョンS
排気量:2,499cc
発売年月:2005年8月～
(2005年度実施)
サイドカーテンエアバッグ(SCA) ○
横滑り防止装置(ESC) ○
衝突被害軽減ブレーキ(AEB) ○

平成22年度以前の
評価車種のため
新・安全性能総合評価は
実施しておりません

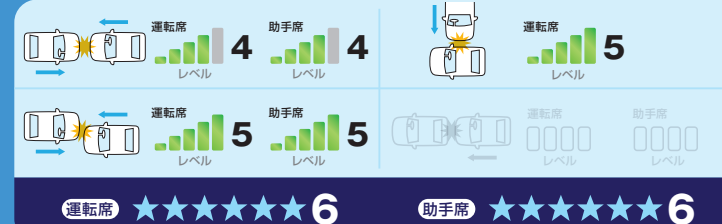
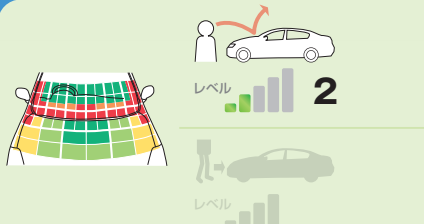


乗用車 日産 ウイングロード



試験車:ウイングロード15RXエアロ
排気量:1,498cc
発売年月:2005年11月～
(2005年度実施)
サイドカーテンエアバッグ(SCA) ○
横滑り防止装置(ESC) —
衝突被害軽減ブレーキ(AEB) —

平成22年度以前の
評価車種のため
新・安全性能総合評価は
実施しておりません

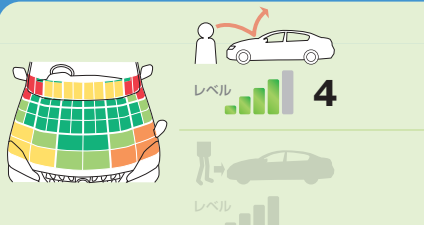


乗用車 日産 エクストレイル



試験車:エクストレイル 20X
排気量:1,997cc
発売年月:2007年8月～
(2007年度実施)
サイドカーテンエアバッグ(SCA) ○
横滑り防止装置(ESC) ○
衝突被害軽減ブレーキ(AEB) —

平成22年度以前の
評価車種のため
新・安全性能総合評価は
実施しておりません

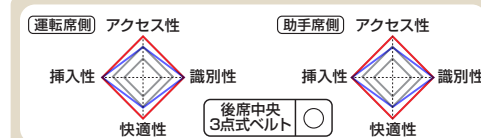
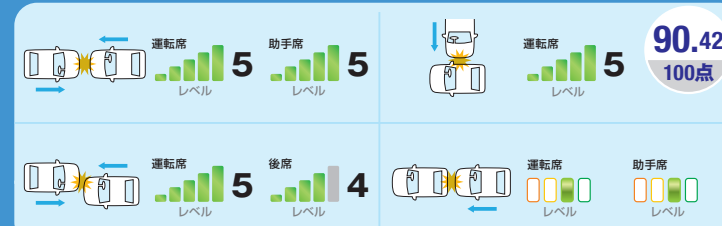
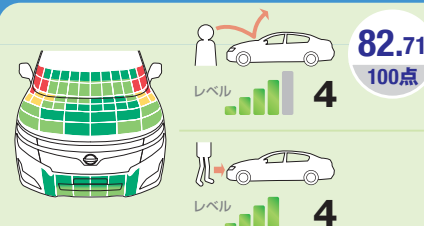


乗用車 日産 エルグランド ※1



試験車:エルグランド 250
Highway STAR
排気量:2,488cc
発売年月:2010年8月～
(2011年度実施)
サイドカーテンエアバッグ(SCA) ○
横滑り防止装置(ESC) ○
衝突被害軽減ブレーキ(AEB) —

★★★★★
173.1点
JNCAP

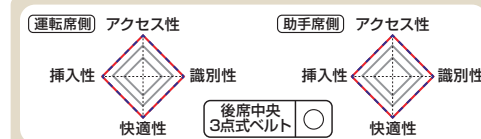
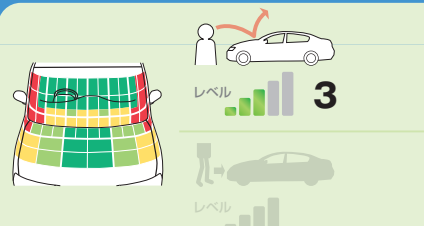


乗用車 日産 キューブ ※2



試験車:キューブ 15X Vセレクション
排気量:1,498cc
発売年月:2010年2月～
(2009年度実施)
サイドカーテンエアバッグ(SCA) ○
横滑り防止装置(ESC) ○
衝突被害軽減ブレーキ(AEB) —

平成22年度以前の
評価車種のため
新・安全性能総合評価は
実施しておりません

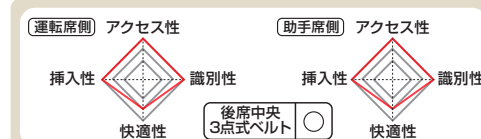
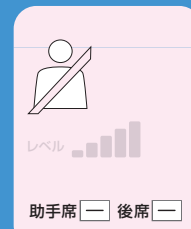
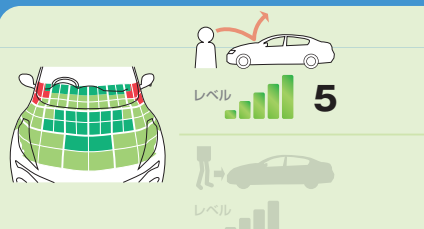


乗用車 日産 ジューク



試験車:ジューク 15RX
排気量:1,498cc
発売年月:2010年6月～
(2010年度実施)
サイドカーテンエアバッグ(SCA) ○
横滑り防止装置(ESC) —
衝突被害軽減ブレーキ(AEB) —

平成22年度以前の
評価車種のため
新・安全性能総合評価は
実施しておりません



※1 この試験車種は、自動車製作者の申し出による委託試験車種であり、歩行者脚部保護性能試験のみを実施し、その他は2010年度の結果を流用しています。
※2 この試験車種は、シートの主要構造の変更に伴い、自動車製作者からの申し出による委託試験車種で後面衝突頸部保護性能試験(運転席)のみを実施し、その他の部分は、同年度の同一車種の試験結果を流用しています。なお、車台番号が、2WD:Z12-084732、4WD:NZ12-026419以降の車両が対象車両となります。

※衝突安全性能総合評価は、平成22年度までの評価方法。フルラップ前面衝突試験、オフセット前面衝突試験、側面衝突試験結果の合計点数で評価を行っていました。
(注)…天候の影響でブレーキ試験時に規定の路面温度条件を下回っていたため、停止距離が若干短めに出現している可能性があります。
(未公表)…2005年度は、ブレーキ性能試験を行うテストコースが移転し、湿潤路面の摩擦係数に変動があったため、特にその影響を受ける湿潤路面での試験結果を公表していません。

車 種

新・安全性能
総合評価

歩行者保護性能評価

乗員保護性能評価
衝突安全性能総合評価※

シートベルトの
着用警報装置

後席シートベルト使用性評価

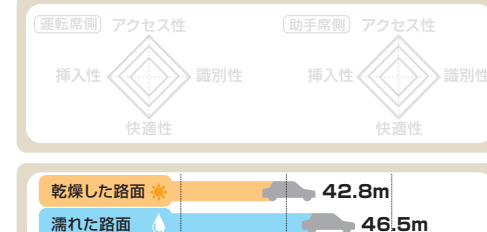
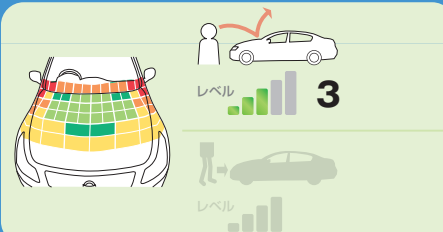
ブレーキ性能(停止距離)

乗用車 日産 スカイライン

試験車:スカイライン250GT
排気量:2,495cc
発売年月:2006年11月～
(2007年度実施)

サイドカーテンエアバッグ(SCA)	○
横滑り防止装置(ESC)	○
衝突被害軽減ブレーキ(AEB)	○

平成22年度以前の
評価車種のため
新・安全性能総合評価は
実施しておりません

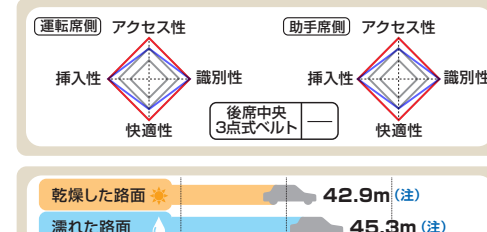
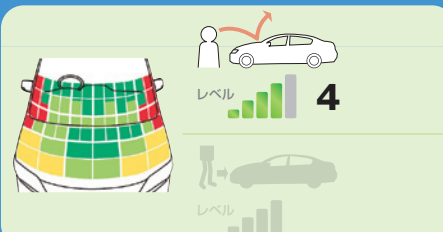


乗用車 日産 セレナ スズキ ランディ ※1

試験車:セレナ ハイウェイスター
排気量:1,997cc
発売年月:2010年11月～
(2010年度実施)

サイドカーテンエアバッグ(SCA)	○
横滑り防止装置(ESC)	○
衝突被害軽減ブレーキ(AEB)	○

平成22年度以前の
評価車種のため
新・安全性能総合評価は
実施しておりません

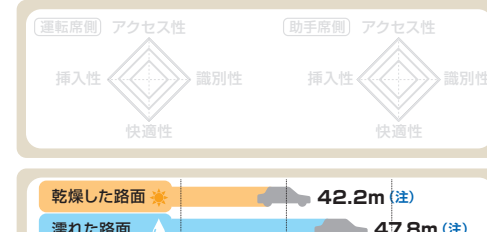
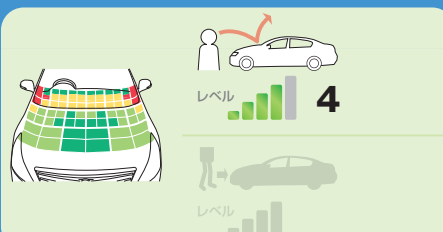


乗用車 日産 ティアナ ※2

試験車:ティアナ 250XL
排気量:2,495cc
発売年月:2009年8月～
(2009年度実施)

サイドカーテンエアバッグ(SCA)	○
横滑り防止装置(ESC)	○
衝突被害軽減ブレーキ(AEB)	○

平成22年度以前の
評価車種のため
新・安全性能総合評価は
実施しておりません

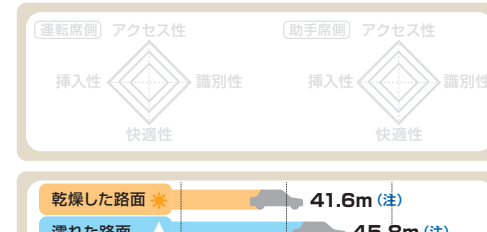
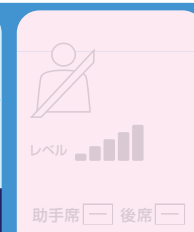
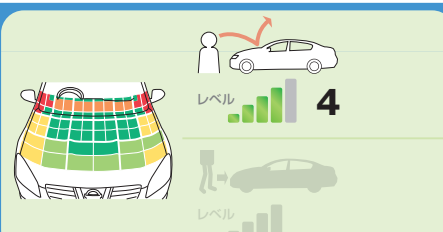


乗用車 日産 デュアリス ※1

試験車:デュアリス 20G
排気量:1,997cc
発売年月:2007年5月～
(2008年度実施)

サイドカーテンエアバッグ(SCA)	○
横滑り防止装置(ESC)	○
衝突被害軽減ブレーキ(AEB)	○

平成22年度以前の
評価車種のため
新・安全性能総合評価は
実施しておりません

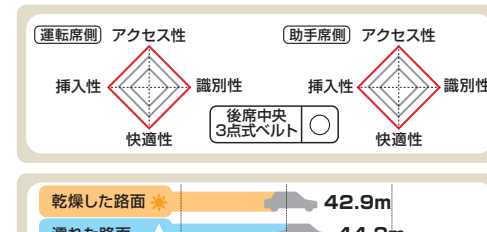
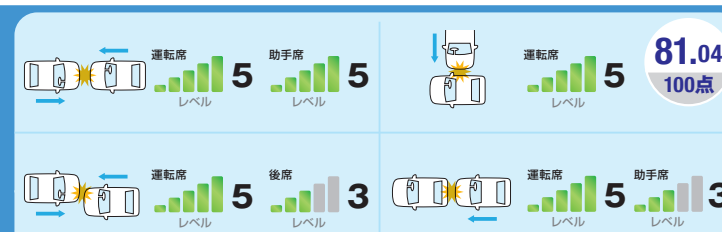
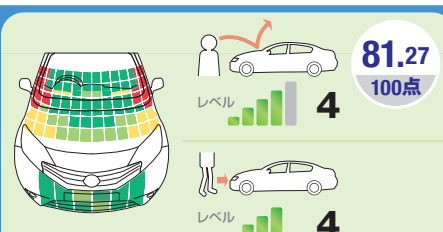


乗用車 日産 ノート

試験車:ノート X
排気量:1,198cc
発売年月:2012年9月～
(2012年度実施)

サイドカーテンエアバッグ(SCA)	○
横滑り防止装置(ESC)	○
衝突被害軽減ブレーキ(AEB)	○

162.3点

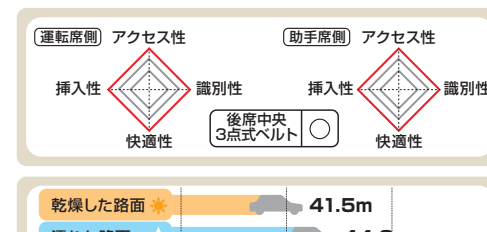
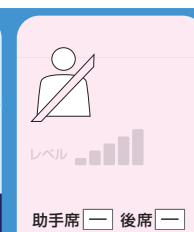
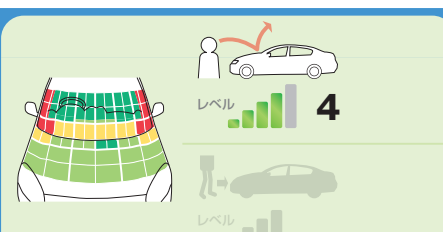


乗用車 日産 マーチ

試験車:マーチ 12X
排気量:1,198cc
発売年月:2010年7月～
(2010年度実施)

サイドカーテンエアバッグ(SCA)	○
横滑り防止装置(ESC)	○
衝突被害軽減ブレーキ(AEB)	○

平成22年度以前の
評価車種のため
新・安全性能総合評価は
実施しておりません

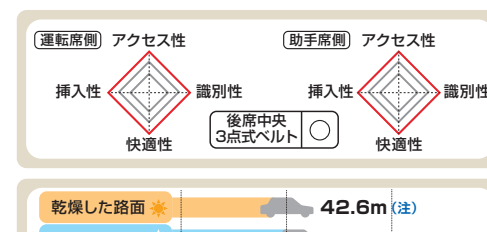
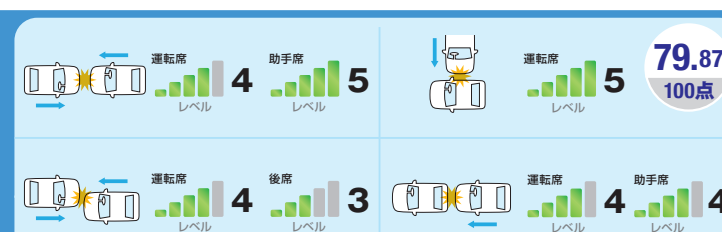
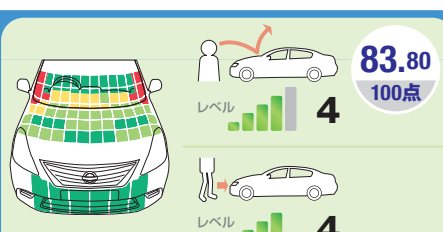


乗用車 日産 ラティオ

試験車:ラティオ X
排気量:1,198cc
発売年月:2012年10月～
(2012年度実施)

サイドカーテンエアバッグ(SCA)	○
横滑り防止装置(ESC)	○
衝突被害軽減ブレーキ(AEB)	○

163.6点



※1 この試験車種は、自動車製作者からの申し出による委託試験車種であり、全ての試験を実施しています。
※2 この試験車種は、自動車製作者からの申し出による委託試験車種で側面衝突試験のみを実施し、その他の部分は、2008年度の同一車種の試験結果を流用しています。

※衝突安全性能総合評価は、平成22年度までの評価方法。フルラップ前面衝突試験、オフセット前面衝突試験、側面衝突試験結果の合計点数で評価を行っていました。
(注)…天候の影響でブレーキ試験時に規定の路面温度条件を下回っていたため、停止距離が若干短めにしている可能性があります。

車 種		新・安全性能 総合評価	歩行者保護性能評価	乗員保護性能評価 衝突安全性能総合評価※	シートベルトの 着用警報装置	後席シートベルト使用性評価 ブレーキ性能(停止距離)	
乗用車	日産 ラフェスタ	試験車:ラフェスタ 20S 排気量:1,997cc 発売年月:2004年12月～ (2004年度実施) サイドカーテンエアバッグ(SCA) ○ 横滑り防止装置(ESC) — 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) —	平成22年度以前の 評価車種のため 新・安全性能総合評価は 実施しておりません		 運転席 ★★★★★ 5 助手席 ★★★★★ 5	 助手席 □ 後席 □	 乾燥した路面 43.5m (注) 濡れた路面 48.3m (注)
乗用車	スバル インプレッサ	試験車:インプレッサ 1.6i-L 排気量:1,599cc 発売年月:2011年12月～ (2012年度実施) サイドカーテンエアバッグ(SCA) ○ 横滑り防止装置(ESC) ○ 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) ○	★★★★★ 174.2点 JNCAP	 87.02 100点	 運転席 ★★★★★ 4 助手席 ★★★★★ 4 運転席 ★★★★★ 5 後席 ★★★★★ 4 運転席 ★★★★★ 5 助手席 ★★★★★ 5	 6.00 8点 助手席 □ 後席 □	 乾燥した路面 42.1m 濡れた路面 43.5m
乗用車	スバル インプレッサ(SCA付) ^{※1}	試験車:インプレッサ 1.6i-L 排気量:1,599cc 発売年月:2011年12月～ (2012年度実施) サイドカーテンエアバッグ(SCA) ○ 横滑り防止装置(ESC) ○ 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) ○	★★★★★ 181.8点 JNCAP	 87.02 100点	 運転席 ★★★★★ 4 助手席 ★★★★★ 4 運転席 ★★★★★ 5 後席 ★★★★★ 4 運転席 ★★★★★ 5 助手席 ★★★★★ 5	 6.00 8点 助手席 □ 後席 □	 乾燥した路面 42.1m 濡れた路面 43.5m
乗用車	スバル エクシーガ	試験車:エクシーガ 2.0GT 排気量:1,994cc 発売年月:2008年6月～ (2008年度実施) サイドカーテンエアバッグ(SCA) ○ 横滑り防止装置(ESC) ○ 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) —	平成22年度以前の 評価車種のため 新・安全性能総合評価は 実施しておりません		 運転席 ★★★★★ 5 助手席 ★★★★★ 5 運転席 ★★★★★ 5 助手席 ★★★★★ 5 運転席 ★★★★★ 5 後席 ★★★★★ 4 運転席 ★★★★★ 5 助手席 ★★★★★ 5	 助手席 □ 後席 □	 乾燥した路面 40.3m (注) 濡れた路面 48.1m (注)
乗用車	スバル レガシィ ^{※2}	試験車:レガシィ ツーリングワゴン 2.5i Sパッケージ 排気量:2,457cc 発売年月:2009年5月～ (2012年度実施) サイドカーテンエアバッグ(SCA) ○ 横滑り防止装置(ESC) ○ 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) ○	★★★★★ 182.9点 JNCAP	 86.27 100点	 運転席 ★★★★★ 5 助手席 ★★★★★ 5 運転席 ★★★★★ 5 後席 ★★★★★ 4 運転席 ★★★★★ 5 助手席 ★★★★★ 5	 5.33 8点 助手席 □ 後席 □	 乾燥した路面 39.0m 濡れた路面 41.2m
乗用車	ホンダ エリシオン	試験車:エリシオンG 排気量:2,354cc 発売年月:2004年5月～ (2004年度実施) サイドカーテンエアバッグ(SCA) ○ 横滑り防止装置(ESC) — 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) —	平成22年度以前の 評価車種のため 新・安全性能総合評価は 実施しておりません		 運転席 ★★★★★ 5 助手席 ★★★★★ 5 運転席 ★★★★★ 5 助手席 ★★★★★ 4 運転席 ★★★★★ 5 後席 ★★★★★ 4 運転席 ★★★★★ 5 助手席 ★★★★★ 5	 助手席 □ 後席 □	 乾燥した路面 43.4m 濡れた路面 50.9m
乗用車	ホンダ オデッセイM ホンダ オデッセイ Li ^{※3}	試験車:オデッセイ M・Li 排気量:2,354cc 発売年月:2008年10月～ (2008年度実施) サイドカーテンエアバッグ(SCA) ○ 横滑り防止装置(ESC) ○ 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) ○	平成22年度以前の 評価車種のため 新・安全性能総合評価は 実施しておりません		 運転席 ★★★★★ 5 助手席 ★★★★★ 5 運転席 ★★★★★ 5 助手席 ★★★★★ 5 運転席 ★★★★★ 6 助手席 ★★★★★ 6 運転席 ★★★★★ 6 助手席 ★★★★★ 6	 助手席 □ 後席 □	 乾燥した路面 40.1m (注) 濡れた路面 43.1m (注)

※1 この試験車種は、自動車製作者からの申し出による委託試験車種で側面衝突試験のみを実施し、その他の部分は、同年度の同一車種の試験結果を流用しています。

※2 この試験車種は、自動車製作者からの申し出による委託試験車種でシートベルトリマインダー評価試験のみを実施し、その他の部分は、2011年度及び2009年度の同一車種の試験結果を流用しています。

なお、2012年5月の一部改良以降の車両が対象車両となります。

※3 この試験車種は、自動車製作者からの申し出による委託試験車種で側面衝突試験のみを実施し、その他の部分は、「オデッセイM」の試験結果を流用しています。

※衝突安全性能総合評価は、平成22年度までの評価方法。フルラップ前面衝突試験、オフセット前面衝突試験、側面衝突試験結果の合計点数で評価を行っていました。

(注)…天候の影響でブレーキ試験時に規定の路面温度条件を下回っていたため、停止距離が若干短めにしている可能性があります。

車 種

新・安全性能 総合評価

歩行者保護性能評価

步行者保護性能評価

乗員保護性能評価
衝突安全性能総合評価※

シートベルトの
着用警報装置

後席シートベルト使用性評価

ブレーキ性能(停止距離)

ブレーキ性能(停止距離)

乗用車

マツダ デミオ



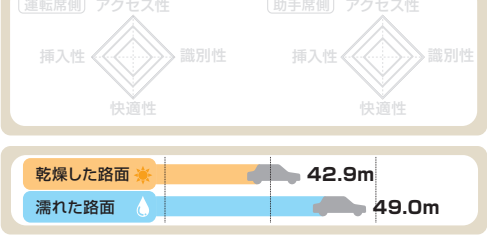
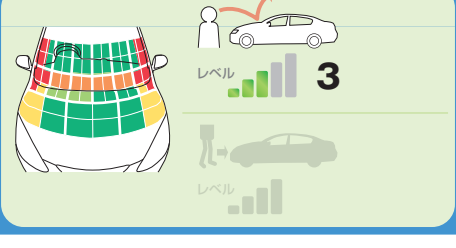
試験車:デミオ 13C

排気量:1,348cc

発売年月:2007年7月～
(2007年度実施)

サイドカーテンエアバッグ(SCA)	○
横滑り防止装置(ESC)	—
衝突被害軽減ブレーキ(AEB)	—

平成22年度以前の
評価車種のため
新・安全性能総合評価は
実施しておりません



※衝突安全性能総合評価は、平成22年度までの評価方法。フルラップ前面衝突試験、オフセット前面衝突試験、側面衝突試験結果の合計点数で評価を行っていました。
(注)…天候の影響でブレーキ試験時に規定の路面温度条件を下回っていたため、停止距離が若干短めに出ている可能性があります。

車 種

新・安全性能
総合評価

歩行者保護性能評価

乗員保護性能評価
衝突安全性能総合評価※

シートベルトの
着用警報装置

後席シートベルト使用性評価

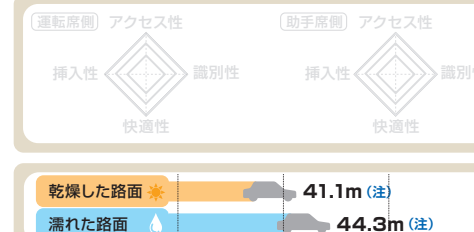
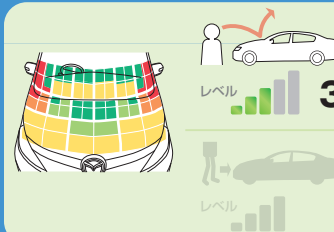
ブレーキ性能(停止距離)

乗用車 マツダ ビアンテ



試験車:ビアンテ 20S
排気量:1,998cc
発売年月:2008年7月～
(2008年度実施)
サイドカーテンエアバッグ(SCA) ○
横滑り防止装置(ESC) —
衝突被害軽減ブレーキ(AEB) —

平成22年度以前の
評価車種のため
新・安全性能総合評価は
実施しておりません

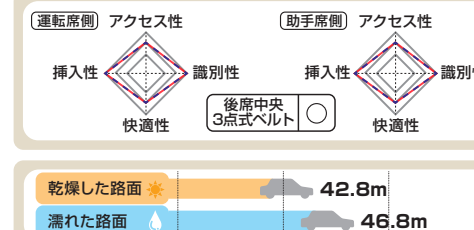
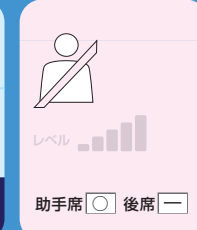
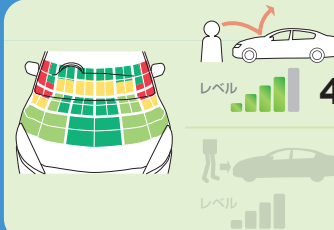


乗用車 マツダ プレマシー



試験車:プレマシー 20S
排気量:1,998cc
発売年月:2010年7月～
(2010年度実施)
サイドカーテンエアバッグ(SCA) ○
横滑り防止装置(ESC) ○
衝突被害軽減ブレーキ(AEB) —

平成22年度以前の
評価車種のため
新・安全性能総合評価は
実施しておりません

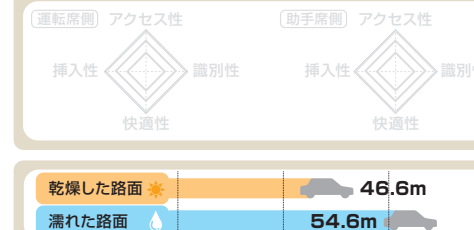
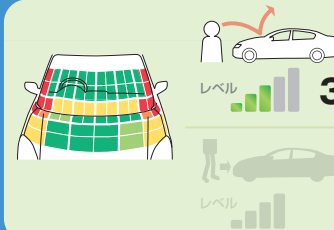


乗用車 マツダ ベリーサ



試験車:ベリーサ ドレスアップパッケージ
排気量:1,498cc
発売年月:2004年6月～
(2004年度実施)
サイドカーテンエアバッグ(SCA) ○
横滑り防止装置(ESC) ○
衝突被害軽減ブレーキ(AEB) —

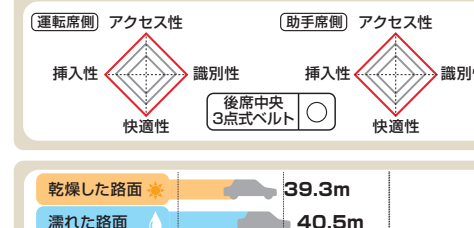
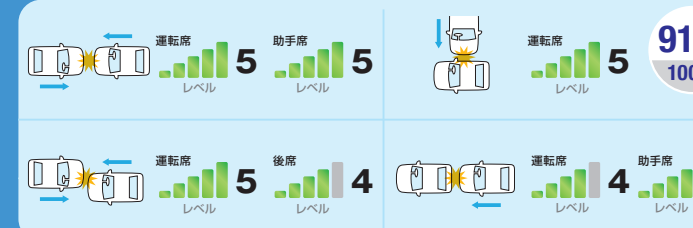
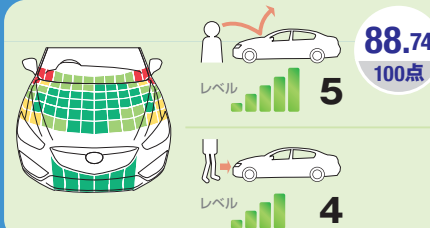
平成22年度以前の
評価車種のため
新・安全性能総合評価は
実施しておりません



乗用車 マツダ CX-5



試験車:CX-5 XD
排気量:2,188cc
発売年月:2012年7月～
(2012年度実施)
サイドカーテンエアバッグ(SCA) ○
横滑り防止装置(ESC) ○
衝突被害軽減ブレーキ(AEB) ○

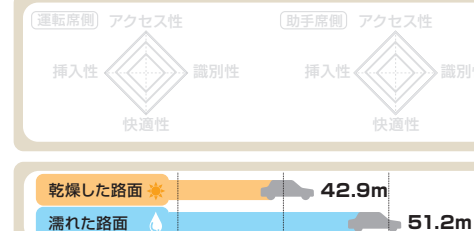
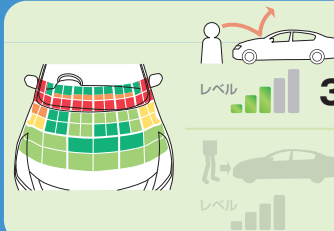


乗用車 マツダ MPV



試験車:MPV 230 Sporty Package
排気量:2,260cc
発売年月:2006年2月～
(2006年度実施)
サイドカーテンエアバッグ(SCA) ○
横滑り防止装置(ESC) —
衝突被害軽減ブレーキ(AEB) —

平成22年度以前の
評価車種のため
新・安全性能総合評価は
実施しておりません

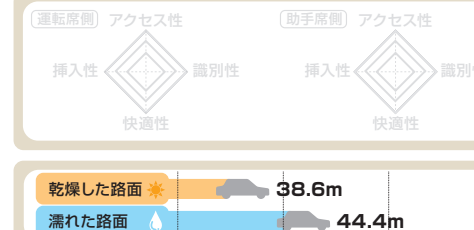
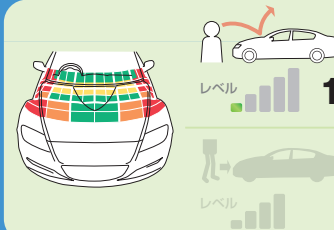


乗用車 マツダ RX-8



試験車:RX-8 Type S
排気量:1,308cc
発売年月:2003年4月～
(2003年度実施)
サイドカーテンエアバッグ(SCA) ○
横滑り防止装置(ESC) ○
衝突被害軽減ブレーキ(AEB) —

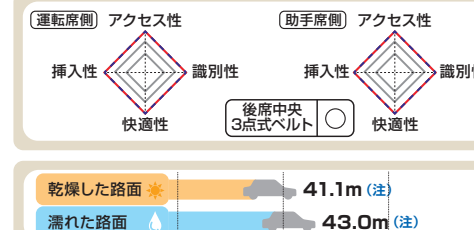
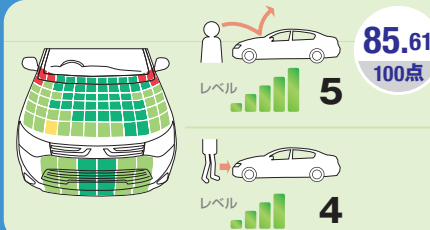
平成22年度以前の
評価車種のため
新・安全性能総合評価は
実施しておりません



乗用車 ミツビ アウトランダー



試験車:アウトランダー 24G Safety Package
排気量:2,359cc
発売年月:2012年10月～
(2012年度実施)
サイドカーテンエアバッグ(SCA) ○
横滑り防止装置(ESC) ○
衝突被害軽減ブレーキ(AEB) ○



※衝突安全性能総合評価は、平成22年度までの評価方法。フルラップ前面衝突試験、オフセット前面衝突試験、側面衝突試験結果の合計点数で評価を行いました。
(注)…天候の影響でブレーキ試験時に規定の路面温度条件を下回っていたため、停止距離が若干短めにしている可能性があります。

車種

新・安全性能 総合評価

歩行者保護性能評価

乗員保護性能評価 衝突安全性能総合評価※

シートベルトの 着用警報装置

後席シートベルト使用性評価

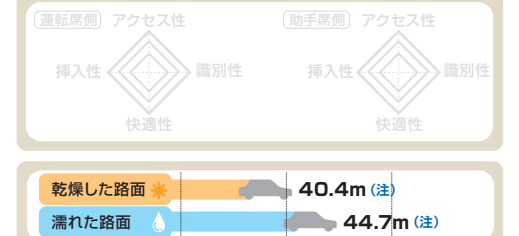
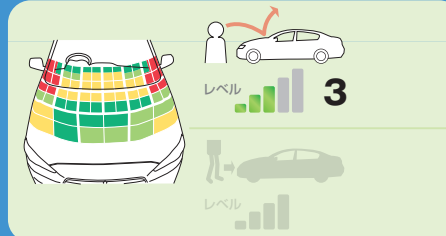
ブレーキ性能(停止距離)

乗用車 **三菱 ギャラン**

試験車:ギャラン フォルティス SPORT NAVI PACKAGE
排気量: **1,998cc**
発売年月: 2007年8月～
(2007年度実施)

サイドカーテンエアバッグ(SCA)	○
横滑り防止装置(ESC)	○
衝突被害軽減ブレーキ(AEB)	—

平成22年度以前の
評価車種のため
新・安全性能総合評価は
実施しておりません

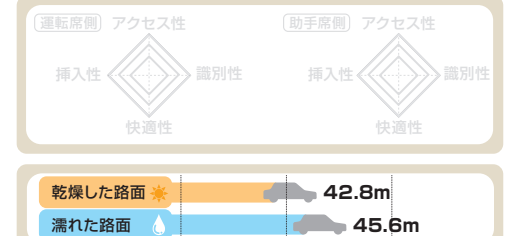
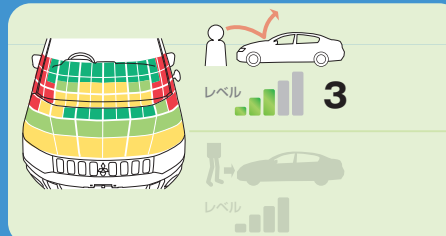


乗用車 **三菱 デリカ※1**

試験車:デリカD:5 G-Navi Package
排気量: **2,359cc**
発売年月: 2007年1月～
(2007年度実施)

サイドカーテンエアバッグ(SCA)	○
横滑り防止装置(ESC)	○
衝突被害軽減ブレーキ(AEB)	—

平成22年度以前の
評価車種のため
新・安全性能総合評価は
実施しておりません

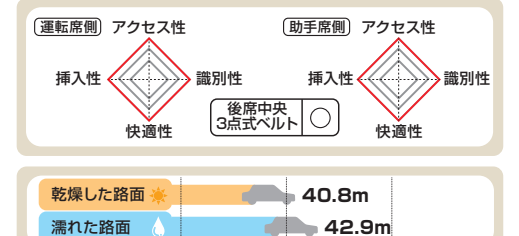
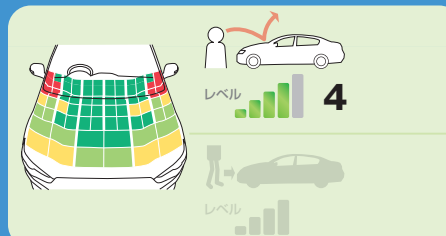


乗用車 **三菱 RVR**

試験車:RVR G
排気量: **1,798cc**
発売年月: 2010年2月～
(2010年度実施)

サイドカーテンエアバッグ(SCA)	○
横滑り防止装置(ESC)	○
衝突被害軽減ブレーキ(AEB)	—

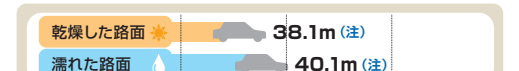
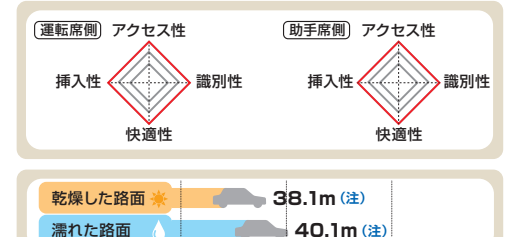
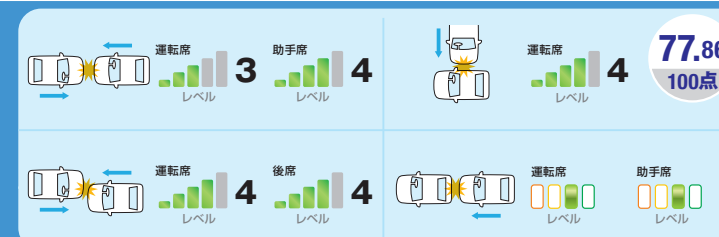
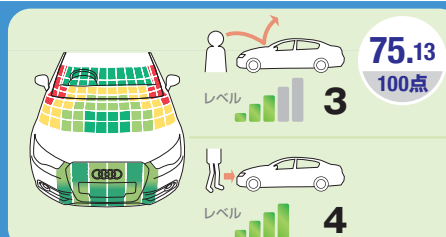
平成22年度以前の
評価車種のため
新・安全性能総合評価は
実施しておりません



乗用車 **アウディ A1**

試験車:A1 1.4 TFSIスポーツパッケージ
排気量: **1,389cc**
発売年月: 2011年1月～
(2011年度実施)

サイドカーテンエアバッグ(SCA)	○
横滑り防止装置(ESC)	○
衝突被害軽減ブレーキ(AEB)	—

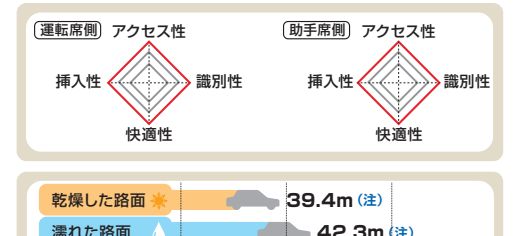
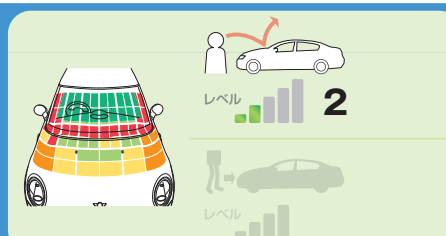


乗用車 **BMW MINI COOPER ※2**

試験車:MINI COOPER
排気量: **1,598cc**
発売年月: 2007年2月～
(2009年度実施)

サイドカーテンエアバッグ(SCA)	○
横滑り防止装置(ESC)	○
衝突被害軽減ブレーキ(AEB)	—

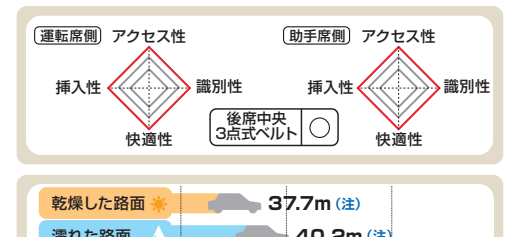
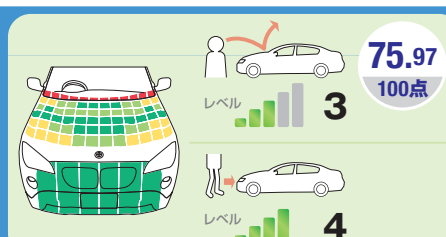
平成22年度以前の
評価車種のため
新・安全性能総合評価は
実施しておりません



乗用車 **BMW X1 ※2**

試験車:X1 sDrive18i
排気量: **1,995cc**
発売年月: 2010年4月～
(2011年度実施)

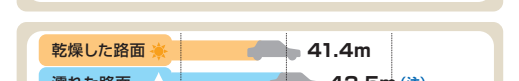
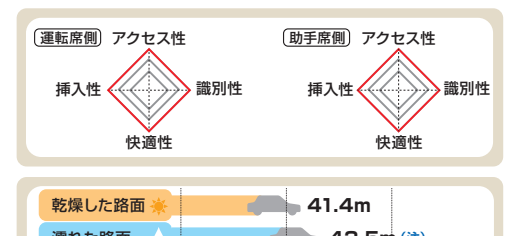
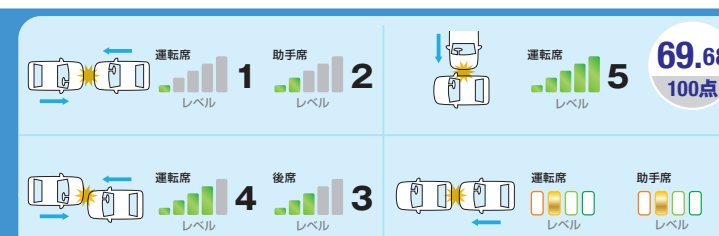
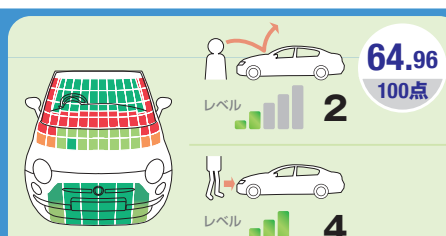
サイドカーテンエアバッグ(SCA)	○
横滑り防止装置(ESC)	○
衝突被害軽減ブレーキ(AEB)	—



乗用車 **フィアット 500/500C アバット 500/500C**

試験車:500 1.2 8V POP
排気量: **1,240cc**
発売年月: 2008年3月～
(2011年度実施)

サイドカーテンエアバッグ(SCA)	○
横滑り防止装置(ESC)	○
衝突被害軽減ブレーキ(AEB)	—



※1 当該車両は運転席と助手席の乗車位置に差異があるため、条件が不利と思われる助手席側において側面衝突試験を実施しました。
※2 当該車両は後面衝突頸部保護性能試験において運転席を使用したため、助手席側において側面衝突試験を実施しました。

※衝突安全性能総合評価は、平成22年度までの評価方法。フルラップ前面衝突試験、オフセット前面衝突試験、側面衝突試験結果の合計点数で評価を行っていました。
(注)…天候の影響でブレーキ試験時に規定の路面温度条件を下回っていたため、停止距離が若干短めにしている可能性があります。

車 種		新・安全性能 総合評価	歩行者保護性能評価	乗員保護性能評価 衝突安全性能総合評価※	シートベルトの 着用警報装置	後席シートベルト使用性評価 ブレーキ性能(停止距離)
乗用車	フォルクスワーゲン ゴルフ 試験車:ゴルフ GLi 排気量: 1,984cc 発売年月:2004年5月～ (2004年度実施) サイドカーテンエアバッグ(SCA) ◎ 横滑り防止装置(ESC) ◎ 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) —	平成22年度以前の 評価車種のため 新・安全性能総合評価は 実施しておりません				(運転席側) アクセシビリティ 挿入性 識別性 快適性 (助手席側) アクセシビリティ 挿入性 識別性 快適性 乾燥した路面 44.2m 濡れた路面 48.5m
	フォルクスワーゲン ポロ 試験車:ポロ TSI Comfortline 排気量: 1,197cc 発売年月:2009年10月～ (2010年度実施) サイドカーテンエアバッグ(SCA) ◎ 横滑り防止装置(ESC) ◎ 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) —					(運転席側) アクセシビリティ 挿入性 識別性 快適性 (助手席側) アクセシビリティ 挿入性 識別性 快適性 後席中央3点式ベルト ○ 乾燥した路面 39.5m(注) 濡れた路面 40.8m(注)
商用車	トヨタ プロボックスバン 試験車:プロボックスバンDX 排気量: 1,496cc 発売年月:2003年8月～ (2003年度実施) サイドカーテンエアバッグ(SCA) — 横滑り防止装置(ESC) — 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) —	平成22年度以前の 評価車種のため 新・安全性能総合評価は 実施しておりません				(運転席側) アクセシビリティ 挿入性 識別性 快適性 (助手席側) アクセシビリティ 挿入性 識別性 快適性 乾燥した路面 43.9m 濡れた路面 51.5m
	日産 バネットバン マツダ ポンゴバン^{※1} 試験車:バネットバン DX 排気量: 1,789cc 発売年月:2003年12月～ (2004年度実施) サイドカーテンエアバッグ(SCA) — 横滑り防止装置(ESC) — 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) —					(運転席側) アクセシビリティ 挿入性 識別性 快適性 (助手席側) アクセシビリティ 挿入性 識別性 快適性 乾燥した路面 51.5m(注) 濡れた路面 68.0m(注)
商用車	日産 AD/ADエクスパート マツダ ファミリアバン 試験車:AD VE 排気量: 1,498cc 発売年月:2007年1月～ (2007年度実施) サイドカーテンエアバッグ(SCA) — 横滑り防止装置(ESC) — 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) —	平成22年度以前の 評価車種のため 新・安全性能総合評価は 実施しておりません				(運転席側) アクセシビリティ 挿入性 識別性 快適性 (助手席側) アクセシビリティ 挿入性 識別性 快適性 乾燥した路面 48.5m 濡れた路面 56.6m
	日産 NV200 バネット 試験車:NV200 バネット DX 排気量: 1,597cc 発売年月:2009年5月～ (2009年度実施) サイドカーテンエアバッグ(SCA) — 横滑り防止装置(ESC) — 衝突被害軽減ブレーキ(AEB) —					(運転席側) アクセシビリティ 挿入性 識別性 快適性 (助手席側) アクセシビリティ 挿入性 識別性 快適性 折りたたみ座席のため試験対象外 乾燥した路面 50.0m 濡れた路面 59.6m

※1 当該車両はバンネットに相当するフロントパネルが車体と一体構造のため、パネルを交換せず試験を実施しました。

※衝突安全性能総合評価は、平成22年度までの評価方法。フルラップ前面衝突試験、オフセット前面衝突試験、側面衝突試験結果の合計点数で評価を行いました。
 (注)…天候の影響でブレーキ試験時に規定の路面温度条件を下回っていたため、停止距離が若干短めに出現する可能性があります。

自動車アセスメントの試験車種の選定から試験の実施まで

自動車アセスメントでは公正性を保つため、自動車アセスメント検討会において、評価手法の作成、試験対象車種の選定、試験結果の分析等を行います。試験車は、ユーザーが実際に購入するように自動車販売店で自動車事故対策機構職員が身分を明かさず展示車や在庫車を購入します。販売店で購入が困難な場合には、生産工場において無作為に抜き取って購入します。購入した車はその状態を保たれるようにその場でマーキングを行います。衝突試験等は自動車事故対策機構の職員の監督の下で全てのアセスメント試験が実施されます。



自動車アセスメント評価検討会



購入した車両へのマーキング



オフセット前面衝突試験直後の様子



職員が打撃位置の確認をしている様子

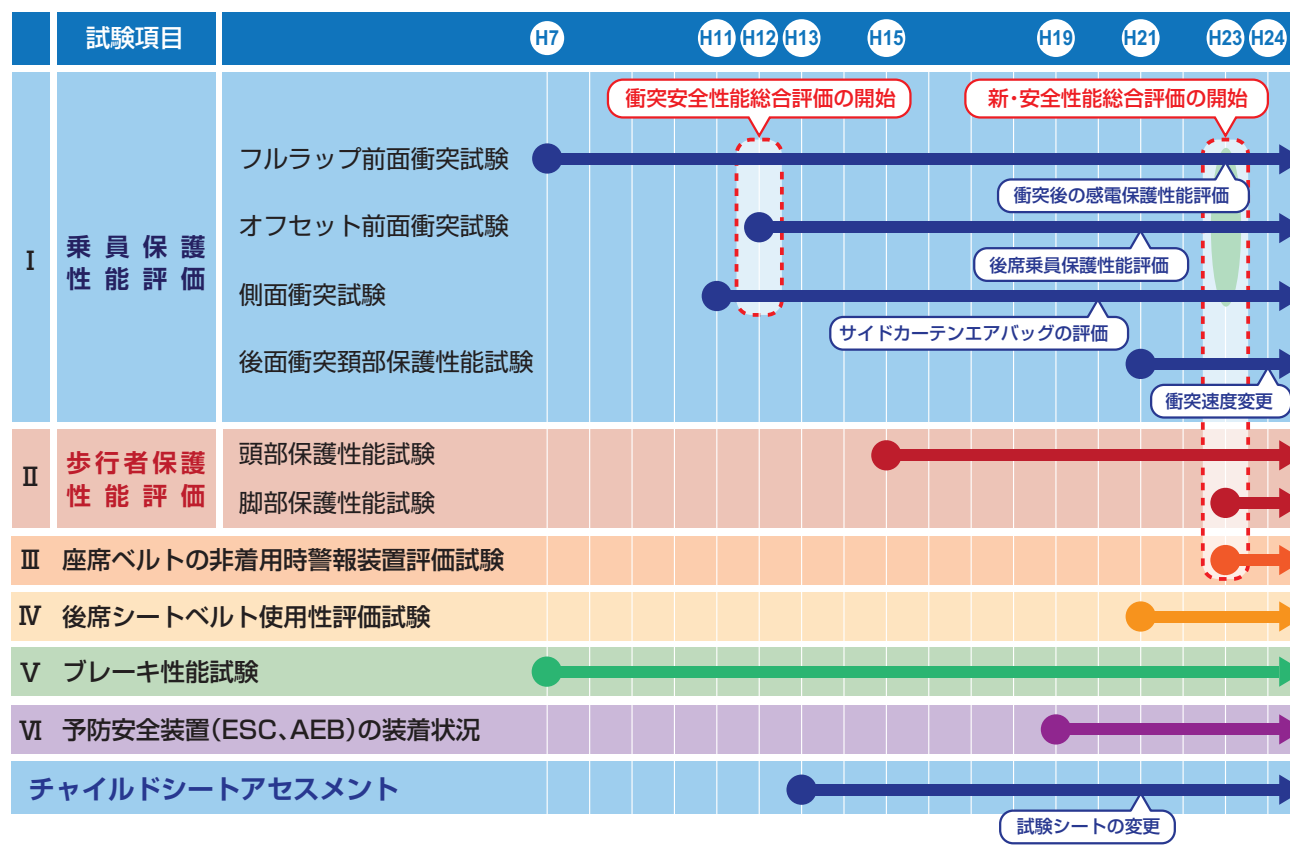
試験項目の充実と変遷

平成7年に実施した試験項目は、フルラップ前面衝突試験とブレーキ性能試験でしたが、乗員保護性能向上のため側面衝突試験やオフセット前面衝突試験が追加され、平成12年度からは衝突安全性能総合評価が開始されました。

また、歩行者保護の観点から頭部保護性能試験が平成15年から開始されるとともに、平成23年には脚部保護性能試験が追加されました。

このため、乗員保護性能に歩行者保護性能を加えた新・安全性能総合評価が平成23年度から開始されました。その他にも自動車アセスメント充実のため、後席シートベルト使用性評価試験等様々な試験が実施されています。

自動車アセスメントの歴史



JNCAPファイブスター賞

新・安全性能総合評価において最高評価（☆☆☆☆☆）を受けた自動車をJNCAPファイブスター賞として表彰しています。



三菱 アウトランダー



トヨタ カローラフィールダー/カローラアクシオ



ホンダ CR-V



スバル インプレッサ



レクサス CT200h



日産 エルグランド



スバル レガシィ



マツダ CX-5

独立行政法人自動車事故対策機構とは



私ども自動車事故対策機構は、人と車の共存を理念として、自動車事故の発生防止及びその被害者への援護のために、次の業務を行っております。

守る（自動車アセスメント業務）

安全な自動車の普及・促進をはかるために、中立公正な立場で自動車アセスメント情報を積極的に公表しています。

防ぐ（安全指導業務）

自動車事故の発生防止のために、

- ・運行管理者等指導講習により、安全の確保に必要な管理手法の習得
- ・運転者適性診断により、運転の特性を診断し安全運転に役立つきめ細かなアドバイス
- ・安全マネジメント講習会等により、運輸安全マネジメントの浸透・定着
- ・運輸安全マネジメント評価・コンサルティング等により、個別事業者の安全マネジメント体制を支援

などの業務を行っています。

支える（被害者援護業務）

自動車事故による被害者の方の援護のために、

- ・介護料の支給や医療施設の設置・運営による重度後遺障害者への援護
- ・育成資金の無利子貸付や友の会の運営・家庭相談による交通遺児等への援護

などの業務を行っています。



※固定料金であれば、全国どこからでも3分8.5円(税別)で通話することができます。

NASVAとは、独立行政法人 自動車事故対策機構の英訳名（National Agency for Automotive Safety & Victims' Aid）の略称で、「ナスバ」と発音します。